

富岡町災害復興計画  
(第二次) 後期  
令和 2 年度事業評価

令和 3 年 8 月

# 目次

## 成果目標に対する進捗状況一覧

政策 1	1
政策 2	3
政策 3	5
政策 4	6
政策 5	8

## 政策評価シート

政策 1	施策コード 1 ~ 2 1	1 0
政策 2	施策コード 2 2 ~ 3 7	5 4
政策 3	施策コード 3 8 ~ 4 8	8 6
政策 4	施策コード 4 9 ~ 6 8	1 0 8
政策 5	施策コード 6 9 ~ 8 4	1 4 8

政策

1 町とつながり続ける環境の充実

重点施策

- (1) ふるさと富岡との心のつながりの推進
- (2) 生活環境の整備と町内の土地建物管理の支援
- (3) 自然環境の回復

取組方針	事業	計画時（初期） （令和元年度）	1年目（現況） （令和2年度）	目標値 （令和6年度）
富岡で生まれ育ったことを誇りに、 どこにいても”ふるさと”とつながる仕 組みづくりを行います。	桜等の街路樹管理	－	基礎調査完了	管理台帳作成
	新たな桜の植樹	－	32本/年	10本/年
	観光客入込数	19,956人/年	300人/年	50,000人/年
	アーカイブ施設来場者	－	整備中	10,000人/年
	町史編纂	－	資料収集整理	編纂1/3
	両支所機能の継続	継続	継続	継続
	広報誌発行部数	7,350部	継続（7,700部）	継続
	避難者個別相談会	8回/年	0回/年	8回/年
	避難者交流会	3回/年	0回/年	3回/年

取組方針	事業	計画時（初期） （令和元年度）	1年目（現況） （令和2年度）	目標値 （令和6年度）
町内で安心して暮らせる生活環境の整備と、町内の土地建物を管理する仕組みづくりを行います。	公営住宅等の整備（町内全域）	154戸	194戸	200戸
	特定空家等の把握	－	調査完了	調査完了
	自主防災組織	－	0地区設置	2地区設置
	有害鳥獣捕獲数	41頭/月	32.16頭/月	50頭/月
	有害鳥獣対策（電気柵補助）	1.4件/月	継続（2.08件/月）	継続
	有害鳥獣通報件数	約20件/月	20件/月	15件/月
	刑法犯発生件数	96件/年	396件/年	50件/年
	人身事故発生数	1件	0件	0件
緑豊かな自然を取り戻し、心のゆとりにつなげる”自然環境の回復”を行います。	面的除染	特定復興再生拠点 区域内施行	区域内72%	特定復興再生拠点 区域外着手
	フォローアップ除染	継続	継続	継続
	ふくしま森林再生事業の推進	－	25.65 <small>㈬</small>	200 <small>㈬</small>
	海岸等の清掃活動	－	0回/年	1回/年

政策

2 インフラ復旧・拠点整備

重点施策

- (4) 住民のための生活拠点の整備・拡充
- (5) 広域的な道路・交通基盤の整備
- (6) 災害に備えたまちづくり

取組方針	事業	計画時（初期） （令和元年度）	1年目（現況） （令和2年度）	目標値 （令和6年度）
<p>帰還困難区域全域の再生に取り組みます。</p>	インフラ復旧	特定復興再生拠点 区域内一部完了	70%	特定復興再生拠点 区域内完了
	町営住宅の整備（特定復興再生拠点区域内）	除染のみ	－	供用開始
	特定復興再生拠点区域に認定できなかった地域における除染と家屋解体の推進	－	拠点外縁除染実施決定	着手
	夜の森公園の整備	除染作業中	進捗率10%	整備完了
	夜の森つつみ公園の整備	－	進捗率0%	整備着手
<p>幹線道路の整備や公共交通機関の利便性向上により町内生活環境の向上を図ります。</p>	路線バス乗降者数	400人/年	3,687人/年	700人/年
	広域幹線道路へのアクセス道路（町道等）の整備	－	進捗率90%	2km
	広域幹線道路ネットワーク（県道）の整備促進	－	進捗率20%	11km

取組方針	事業	計画時（初期） （令和元年度）	1年目（現況） （令和2年度）	目標値 （令和6年度）
震災や風水害の教訓をいかし、平時より災害に備え、町民生活に安心を与えるまちづくりに取り組みます。	自動電気バス（EVバス）の導入	－	エネルギービジョン策定	1台配備
	食糧等の防災備蓄品の確保	1,800食	4,950食	13,500食
	防災教育の実施	1回/5年間	2回/年	1回/年
	消防団員の確保	160人	144人	180人
	蓄電システム導入	－	可能性調査	5か所
	充電ステーション整備	－	1か所（民間含む）	1か所（民間含む）
	フリーWi-Fi環境の整備	－	実態調査	5か所
	富岡公園等の整備	－	進捗率10%	機能の充実

政策

3 産業再生・創出

重点施策

- (7) 農業・農地再生に向けた取り組み
- (8) 新たな活力と魅力あるまちづくり
- (9) 水産業再生に向けた取り組み

取組方針	事業	計画時（初期） （令和元年度）	1年目（現況） （令和2年度）	目標値 （令和6年度）
営農再開とともに、帰還困難区域内の農地保全を行います。	農業施設の整備	－	整備着手	1か所
	営農再開面積の拡大	21 <sup>㊦</sup> (水稲16 <sup>㊦</sup> )	63.5 <sup>㊦</sup> (水稲27.5 <sup>㊦</sup> )	280 <sup>㊦</sup> (水稲61 <sup>㊦</sup> )
	新規就農者	－	0人/年	2人/年
	農地への電気柵等補助事業利用者	10人/年	16人/年	30人/年
「福島イノベーション・コースト構想」による地域活性化や雇用促進を図ります。	産業団地への企業誘致	内諾面積40%	確約面積62%	確約面積90%
	未再開業種の再開	－	1業種	5業種
	廃炉国際共同研究センターを活用した人材育成	100団体 (受入/年)	26団体 (受入/年)	150団体 (受入/年)
	新規起業家への支援	補助金等の検討	制度設計	交付開始
富岡川やサケやな場及びふ化施設の再生や、富岡漁港共同利用施設等の活用により、水産物の安定供給を図ります。	サケやな場及びふ化施設の整備	－	整備着手	各1か所
	サケ稚魚の放流	20万尾/年	0尾/年	150万尾/年
	富岡漁港の利活用促進	漁船：3隻	漁船：5隻	漁船：8隻

政策

4 健康・福祉・教育

重点施策

- (10) 教育環境の整備
- (11) 心身ともに健康で安心して生活ができる医療・福祉の充実
- (12) 町民の放射線健康管理の充実
- (13) 誰もが活躍できる地域社会の実現

取組方針	事業	計画時（初期） （令和元年度）	1年目（現況） （令和2年度）	目標値 （令和6年度）
子どもと保護者が安心できる教育環境の整備を進めます。	給食施設整備	－	設計完了	1か所
	放課後子ども教室	－	関係者協議	1か所
	地域交流館利用者	－	376人/年	26,000人/年
町民が安心して生活できる環境づくりを進めます。	トータルサポートセンター利用者	－	整備中	2,500人/年
	特別養護老人ホーム利用者	－	整備中	50人/年
	眼科及び歯科、調剤薬局の再開	－	歯科2・眼科1・調剤薬局0	各1医療
	高齢者見守りネットワーク協定事業者	15事業者	15事業者	40事業者
	介護予防教室参加者	300人/年	400人/年	500人/年



取組方針	事業	計画時（初期） （令和元年度）	1年目（現況） （令和2年度）	目標値 （令和6年度）
放射線が及ぼす健康被害や不安を解消するとともに、町民の健康づくりを推進します。	町内での健康診断	1.5日/年	1.5日/年	3日/年
	特定健康診査受診率の向上	44.4%	41.30%	52.5%
	食生活指導を含む健康づくり教室	－	0回/年	1回/年
	健康相談会（健康教室や服薬指導）	町内2回/年	町内1回/年	町内3回/年
	新たな健康増進施設の整備	－	整備計画検討	1か所
	総合スポーツセンター利用者	11,472人/年	12,836人/年	21,000人/年
	放射線相談会	町内1回/月	町内0.3回/月 町外5回/年	町内1回/月 町外2回/年
	内部被ばく検査及び甲状腺検査	15人/月	22.5人/月	40人/月
年齢や性別を問わず、誰もが居場所と役割を持ち活躍できる環境を目指します。	文化交流センター利用者	24,167人/年	13,450人/年	30,000人/年
	サークル団体の育成	－	1団体	30団体
	図書館の利用者数	17,662人/年	9,959人/年	23,500人/年
	新規起業家への支援	補助金等の検討	制度設計	交付開始

政策

5 新たなひとの流れの創出

重点施策

(14) 交流・関係人口の創出・拡大

(15) 移住・定住の促進

取組方針	事業	計画時（初期） （令和元年度）	1年目（現況） （令和2年度）	目標値 （令和6年度）
将来的に移住へとつながる交流・関係人口の創出・拡大を図ります。	桜保全管理計画等の策定	－	協議検討	策定
	各種ツーリズムの推進	－	0事業/年	2事業/年
	インターンシップの受入れ	2人/年	1人/年	5人/年 （民間を含む）
	地域おこし協力隊の設置	－	0人	2人
	町ホームページのアクセス数	約12万 ページプレビュー	18万 ページプレビュー	15万 ページプレビュー
	動画による復興情報発信	20本/年	39本/年	22本/年
	広報写真の閲覧や提供サービスの開設	－	開設	開設

取組方針	事業	計画時（初期） （令和元年度）	1年目（現況） （令和2年度）	目標値 （令和6年度）
新たに、町に住んでみたい方々を支援します。	県等の移住相談会への参加	1回/年	1回/年	3回/年
	移住相談者	10組/年	10組/年	30組/年
	移住専門誌等による戦略的な情報発信	－	1回/年	4回/年
	子育て世帯奨励金交付	10件/年	16件/年	10件/年
	空き家等でのお試し住宅の整備	－	調査	1戸
	お試し暮らし住宅の利用者	－	調査	延べ30人
	新規転入世帯	約450世帯/3年	212世帯/年	150世帯以上/年
	移住専用サイトの開設	－	開設完了	開設
	町内居住者数	1,177人 （R1.12.1時点）	1,594人	5,000人

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	企画課	施策コード	1
-------	-----	-------	---

政策	1 町とつながり続ける環境の充実					
取組方針	富岡で生まれ育ったことを誇りに、どこにいても”ふるさと”とつながる仕組みづくりを行います。					
事業内容	桜等の街路樹管理					
計画終了時目標	管理台帳作成					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	9,714	38,075			
	決算額(千円)	9,714				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	富岡町街路樹基本調査業務委託			9,714		9,714
	事業予算の合計			9,714		9,714

(2) 目標の進捗状況

事業内容	桜等の街路樹管理				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	管理台帳作成				基礎調査完了	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	基礎調査実施	個別カルテ作成調査	MAPデータプロット	台帳セットアップ	管理台帳作成
	実績	基礎調査完了				

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	桜等の街路樹管理
	町内の街路樹の健全な育成及び街路樹による事故防止を図るための適正な維持管理や、植栽分布を活用した観光振興等に資するべく、樹木毎の健全度を診断するため事前プロセスとして基礎調査を実施し、街路樹の樹種、本数及び分布範囲を把握した。	

(4) 分析と課題

分析	計画どおりに目標である基礎調査を実施・完了することができており、次のプロセスである樹木毎の個別カルテ作成の調査も遅滞なく速やかに実施していく。
目標達成等に 必要な課題	福島原子力災害避難区域等帰還・再生加速事業によって実施している「街路樹(桜)保全事業」等の他事業や、「さくら祭り」等のイベントと一体的かつ合理的に取組を進めるためにも関係課や関係機関との緊密な調整及び連携が必要となる。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	基礎調査によって把握したデータに基づいて、樹木毎の樹勢や健全度を診断する調査を実施し、街路樹個別カルテを作成する。
---	---

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	産業振興課	施策コード	2
-------	-------	-------	---

政策	1 町とつながり続ける環境の充実					
取組方針	富岡で生まれ育ったことを誇りに、どこにいても”ふるさと”とつながる仕組みづくりを行います。					
事業内容	新たな桜の植樹					
計画終了時目標	10本/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	15,000	10,000			
	決算額(千円)	9,132				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	桜植樹事業			15,000		9,132
	事業予算の合計			15,000		9,132

(2) 目標の進捗状況

事業内容	新たな桜の植樹				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	10本/年				32本/年
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	10本/年	10本/年	10本/年	10本/年
	実績	32本/年			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

	事業内容	新たな桜の植樹
主な実施事業とその成果	富岡川：河津桜 5本 つつみ公園：ソメイヨシノ7本 スポーツ交流センター：枝垂れ桜20本	

(4) 分析と課題

分析	目標の年10本について計画的に実施することは可能。
目標達成等に 必要な課題	適切な維持管理や生育箇所を考慮すると、富岡町全体の桜の保全について議論した計画の策定が必至である。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	令和3年度から、地元行政区や関係団体、桜の保全検討委員会を発足し、町内の桜の保全について桜の保全に係る基本計画並びに生育箇所の整備に係る中長期のロードマップを作製し、計画的に桜の植樹並びに維持管理を実施する。
---	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	産業振興課	施策コード	3
-------	-------	-------	---

政策	1 町とつながり続ける環境の充実					
取組方針	富岡で生まれ育ったことを誇りに、どこにいても”ふるさと”とつながる仕組みづくりを行います。					
事業内容	観光客入込数					
計画終了時目標	50,000人/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	36,000	36,000			
	決算額(千円)	10,598				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	商工催事補助金			16,000		4,000
	富岡町桜まつり2020企画運営等業務委託			20,000		6,598
	事業予算の合計			36,000		10,598

(2) 目標の進捗状況

事業内容	観光客入込数				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	50,000人/年				300人/年	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	20,000人/年	30,000人/年	40,000人/年	40,000人/年	50,000人/年
	実績	300人/年				

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。



(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	観光客入込数
	富岡町桜まつり、夏祭り、にぎわいフェス、えびす講市、夜ノ森イルミネーションの5事業 新型コロナウイルス感染拡大に伴い、夜ノ森イルミネーション事業以外中止	

(4) 分析と課題

分析	桜まつりなどが中止になったことが観光客激減の一番の理由	
目標達成等に 必要な課題	コロナ禍においても定期的に誘客が見込めるようなイベントの開催に向け、規模縮小を含む事業組み立てが必要	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	ワクチン接種の進捗や感染状況等を勘案し、令和3年度に成果目標の再検討を行う。	
---	--	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	生涯学習課	施策コード	4
-------	-------	-------	---

政策	1 町とつながり続ける環境の充実					
取組方針	富岡で生まれ育ったことを誇りに、どこにいても”ふるさと”とつながる仕組みづくりを行います。					
事業内容	アーカイブ施設来場者					
計画終了時目標	10,000人/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	755,319	6,400			
	決算額(千円)	712,854				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	(2) アーカイブ施設整備などによる歴史・伝統・文化の再認識とふるさとの魅力掘り起こし			701,639		664,205
	事業予算の合計			701,639		664,205

(2) 目標の進捗状況

事業内容	アーカイブ施設来場者				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	10,000人/年				整備中
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	10,000人/年	10,000人/年	10,000人/年	10,000人/年
	実績	整備中			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	アーカイブ施設来場者
	建築工事中のため実績なし	

(4) 分析と課題

分析	建築工事中のため実績なし
目標達成等に 必要な課題	建築工事中のため実績なし

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	開館後のソフト事業の企画と展示の充実を図る
---	-----------------------

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	生涯学習課	施策コード	5
-------	-------	-------	---

政策	1 町とつながり続ける環境の充実					
取組方針	富岡で生まれ育ったことを誇りに、どこにいても”ふるさと”とつながる仕組みづくりを行います。					
事業内容	町史編纂					
計画終了時目標	編纂1/3					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	0			
	決算額(千円)	0				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	(2) アーカイブ施設整備などによる歴史・伝統・文化の再認識とふるさとの魅力掘り起こし			0		0
	事業予算の合計			0		0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	町史編纂				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	編纂1/3				資料収集整理
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	資料収集整理	資料収集整理	資料収集整理	資料収集整理
	実績	資料収集整理			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

	事業内容	町史編纂
主な実施事業とその成果	編纂に必要な基礎資料の収集整理を進めており、アーカイブ施設開館後に本格着手の予定。	

(4) 分析と課題

分析	執筆陣の確保と必要資料の収集・整理・目録化に相当な時間が必要となる。公文書の活用是非を含め検討が必要。	
目標達成等に 必要な課題	・執筆陣の確保 ・巻次構成の検討 ・資料の収集・整理・目録化	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	執筆陣の確保、巻次構成の検討、資料の収集・整理・目録化の推進	
---	--------------------------------	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	郡山支所	施策コード	6
-------	------	-------	---

政策	1 町とつながり続ける環境の充実					
取組方針	富岡で生まれ育ったことを誇りに、どこにいても”ふるさと”とつながる仕組みづくりを行います。					
事業内容	両支所機能の継続					
計画終了時目標	継続					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	43,711	14,526			
	決算額(千円)	42,560				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	運営費(施設維持管理・機器賃借料等)			16,398		15,247
	移転費(施設敷地等賃料・旧事務所解体費)			27,313		27,313
	移転費(備品移設委託・ネットワーク構築委託等) 総務課予算			***		***
	事業予算の合計			43,711		42,560

(2) 目標の進捗状況

事業内容	両支所機能の継続				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	継続				継続
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	継続	継続	継続	継続
	実績	継続			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	両支所機能の継続
	支所機能を維持するため、仮設建築物であった旧事務所から移転し、令和2年度末に新事務所を開所。	

(4) 分析と課題

分析	避難住民に対する行政サービス提供の長期継続が可能となった。 様々な事由により、心身状態の悪化傾向が見受けられる。
目標達成等に 必要な課題	保健師や看護師、ケアマネ資格保有者等の専門職員の配置 避難先自治体の社会福祉協議会や地域包括支援センターとの連携強化

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	不慣れな地域での生活に加え高齢化の進展等によって、年々、生活支援は複雑化している。 支所機能の継続とともに、避難先自治体との更なる連携強化や専門職の配置を検討し、効率的で質の高い行政サービスの提供を図る。
---	---

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	いわき支所	施策コード	6
-------	-------	-------	---

政策	1 町とつながり続ける環境の充実					
取組方針	富岡で生まれ育ったことを誇りに、どこにいても”ふるさと”とつながる仕組みづくりを行います。					
事業内容	両支所機能の継続					
計画終了時目標	継続					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	38,397	37,971			
	決算額(千円)	37,950				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	運営費(施設維持管理・機器賃借料等)			38,397		37,950
	事業予算の合計			38,397		37,950

(2) 目標の進捗状況

事業内容	両支所機能の継続				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	継続				継続
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	継続	継続	継続	継続
	実績	継続			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。



(3) 主な実施事業と成果

	事業内容	両支所機能の継続
主な実施事業とその成果	いわき市及び周辺自治体で避難生活をされている町民が安心して行政サービスを利用できるよう本庁と連携した業務を実施。避難している町民が安心して日々の生活を送るための支援（町民が集まる場所としての機能も含む）を実施。	

(4) 分析と課題

分析	窓口での証明書等の発行件数は減少傾向。一方、マイナンバー制度の導入及び普及に伴い関連業務が増加傾向。個別支援を必要とする事案が増加傾向。	
目標達成等に 必要な課題	窓口業務は、新たな業務の追加や手続き方法の変更など、常に変動があるので、各課と連携し、情報の収集と把握、窓口業務をワンストップサービスで実施できる広い知識のある職員の確保及び人材育成が課題である。	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	総合行政窓口の機能を充実するため、各係との調整と情報共有、窓口対応マニュアルの作成と更新、会計年度任用職員を含む現存職員のスキルの向上及び育成を実施し、人事異動に左右されない体制を整えていく。	
---	--	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	企画課	施策コード	7
-------	-----	-------	---

政策	1 町とつながり続ける環境の充実					
取組方針	富岡で生まれ育ったことを誇りに、どこにいても”ふるさと”とつながる仕組みづくりを行います。					
事業内容	広報誌発行部数					
計画終了時目標	継続					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	11,505	16,161			
	決算額(千円)	10,692				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	広報発行事業費・印刷製本費			9,800		8,987
	広報発行事業費・広報作成支援委託料			1,705		1,705
	事業予算の合計			11,505		10,692

(2) 目標の進捗状況

事業内容	広報誌発行部数				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	継続				継続(7,700部)
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	継続	継続	継続	継続
	実績	継続(7,700部)			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業とその成果	事業内容	広報誌発行部数
		広報紙12回、お知らせ版12回発行。発行部数7700部。 特集：写真特集「春便り」、新型コロナウイルス対策、友好都市締結10周年、学習発表会、成人式、震災10年 連載：とみおか写真館、とみおかアプリ～教えてとみっぴー～、とみっぴー新聞、とみおか保健だより、シリーズ「農業振興」、鳥獣被害対策ニュース、まな森TIME、さくらSPORTS INFORMATION、TOMIOKA桜通信、廃炉環境国際共同研究センターのご紹介、My Photo Letter

(4) 分析と課題

分析	周知事項の減に伴い、お知らせ版の発行を令和2年度末をもって中止。 郵送部数は死亡等により微減。
目標達成等に 必要な課題	現状の方法を維持するためには、県の支援が不可欠。住民に必要とされる広報紙であるために、中身の充実は勿論、支援打ち切り後も郵送継続するためには、財政負担軽減の取り組みも必要。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	広報紙の発送について、県の財政的支援継続を求める。 行政区、自治会での配布再開を検討。 アンケート等による送付希望者の精査。
---	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	住民課	施策コード	8
-------	-----	-------	---

政策	1 町とつながり続ける環境の充実					
取組方針	富岡で生まれ育ったことを誇りに、どこにいても”ふるさと”とつながる仕組みづくりを行います。					
事業内容	避難者個別相談会					
計画終了時目標	8回/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	28,653	32,127			
	決算額(千円)	24,774				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	県外避難者支援業務			28,653		24,774
	事業予算の合計			28,653		24,774

(2) 目標の進捗状況

事業内容	避難者個別相談会				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	8回/年				0回/年
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	8回/年	8回/年	8回/年	8回/年
	実績	0回/年			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

	事業内容	避難者個別相談会
主な実施事業とその成果	県外避難者に対する支援業務は、平成26年度からさいたま市を拠点に町が復興支援員として委嘱した者が各種事業を展開している。「避難者個別相談会」は、町民が集中している関東地方を主として日本各地で開催している。平成31年度の状況から開催地では、一定数の町民が生活相談や交流を図っているため開催の目的は達成している。	

(4) 分析と課題

分析	令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から個別相談会は中止とした。これまでに取り組み続けてきた事業は円滑に実施されたため、感染症が収まることでスムーズに開催できるものと思慮される。その際はコロナ感染状況を見極めながら開催場所等の詳細を検討する必要がある。	
目標達成等に 必要な課題	新型コロナウイルス感染症感染状況の見極め 被災者支援総合交付金の採択 復興支援員の確保（経歴や年齢は不問）	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	個別相談会で寄せられた参加町民の声に傾聴し、県外に避難する町民が真に必要と感じているニーズを的確に把握し、次年度以降の事業に反映する。 県外に避難する方の人数は徐々に減少傾向にあるため、各回への参加者の声や人数を参考に現状の年8回開催を維持する方針。	
---	--	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	住民課	施策コード	9
-------	-----	-------	---

政策	1 町とつながり続ける環境の充実					
取組方針	富岡で生まれ育ったことを誇りに、どこにいても”ふるさと”とつながる仕組みづくりを行います。					
事業内容	避難者交流会					
計画終了時目標	3回/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	0			
	決算額(千円)	0				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	県外避難者支援業務(8避難者個別相談会内に事業費を含むため0円とする)			0		0
	事業予算の合計			0		0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	避難者交流会				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	3回/年				0回/年
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	3回/年	3回/年	3回/年	3回/年
	実績	0回/年			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業とその成果	事業内容	避難者交流会
	<p>県外避難者に対する支援業務は、平成26年度からさいたま市を拠点に町が復興支援員として委嘱した者が各種事業を展開している。「避難者交流会」は、桜まつりや夏祭りなど町内で開催される行事に県外避難者が参加できるよう支援する事業。</p> <p>平成31年度以前の状況から、多数の参加者が集うことができ且つ肌で富岡町を感じることができる数少ない機会であるため、避難先が異なる町民同士の交流が促されるとともに町を身近に感じる事ができたとの評価を得ている。</p>	

(4) 分析と課題

分析	<p>令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、各種行事主催者側で中止となったため実施できなかった。</p> <p>平成26年度からの継続事業であるため、復興支援員による計画と開催の準備は、円滑に実施されたため、感染症収束後、速やかに目標値まで事業実績を回復できるよう準備を整える。</p> <p>なお、町行事が軒並み中止となり、町に訪れる機会が無くなり町の様子が分からないといった声もあるため、感染症の収束が見通せない場合には代替の企画などを検討する必要があると思慮する。</p>
目標達成等に 必要な課題	<p>新型コロナウイルス感染症感染状況の見極め</p> <p>被災者支援総合交付金の採択</p> <p>復興支援員の確保(経歴や年齢は不問)</p>

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	<p>業務委託の中で実施したアンケートでは、交流会の開催が最も要望数の多い事業となっている。</p> <p>アンケートの記載内容では、富岡以外を求める声もあるが、単なる旅行ではなく故郷を感じることができる事業を主として実施する方針。</p> <p>また、県外避難者のコミュニティ団体にも町行事に関する情報を共有することで、本事業による参加に限らず故郷との繋がり維持・強化につなげることを目標とする。</p> <p>町の主要行事に絞った交流会が望ましいと思慮するため年3回を継続する。</p>
---	---

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	総務課	施策コード	10
-------	-----	-------	----

政策	1 町とつながり続ける環境の充実					
取組方針	町内で安心して暮らせる生活環境の整備と、町内の土地建物を管理する仕組みづくりを行います。					
事業内容	公営住宅等の整備 (町内全域)					
計画終了時目標	200戸					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	32,683			
	決算額(千円)	0				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	事業予算の合計			0		0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	公営住宅等の整備 (町内全域)				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	200戸				194戸
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	194戸	被害調査・実施設計	機能回復工事	224戸
	実績	194戸			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。



(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	公営住宅等の整備（町内全域）
	平成29年から災害公営住宅を供用開始（戸建て住宅64戸集合住宅90戸計154戸） 平成31年から借上げ型町営住宅を供用開始（すべて集合住宅計24戸） 令和2年から機能回復工事を行った町営住宅を供用開始（すべて戸建て住宅計16戸）	

(4) 分析と課題

分析	新田団地の復旧工事により目標達成になる。
目標達成等に 必要な課題	特になし

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	令和3年度被害調査、実施設計、令和4年度に機能回復工事を行う。
---	---------------------------------

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	企画課	施策コード	11
-------	-----	-------	----

政策	1 町とつながり続ける環境の充実					
取組方針	町内で安心して暮らせる生活環境の整備と、町内の土地建物を管理する仕組みづくりを行います。					
事業内容	特定空家等の把握					
計画終了時目標	調査完了					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	22,846	0			
	決算額(千円)	22,846				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	町づくり活性化事業費・町づくり構想基本調査委託料			22,846		22,846
	事業予算の合計			22,846		22,846

(2) 目標の進捗状況

事業内容	特定空家等の把握				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	調査完了				調査完了
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	調査完了			調査完了
	実績	調査完了			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

	事業内容	特定空家等の把握
主な実施事業と その成果	○空家実態調査を実施し、特定空家候補となる物件を把握	

(4) 分析と課題

分析	○特定空家候補となる住宅の数量と位置情報を把握し、目標を達成	
目標達成等に 必要な課題	-	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	○特定空家を未然に防止する空家等対策計画の策定に向け、検討を進める。	
---	------------------------------------	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	生活環境課	施策コード	12
-------	-------	-------	----

政策	1 町とつながり続ける環境の充実					
取組方針	町内で安心して暮らせる生活環境の整備と、町内の土地建物を管理する仕組みづくりを行います。					
事業内容	自主防災組織					
計画終了時目標	2地区設置					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	0			
	決算額(千円)	0				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	自主防災組織設立支援事業			0		0
	事業予算の合計			0		0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	自主防災組織				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	2地区設置				0地区設置	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	0地区設置	0地区設置	(新規)1地区設置	(新規)1地区設置	2地区設置
	実績	0地区設置				

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

	事業内容	自主防災組織
主な実施事業とその成果	住民参加型の避難訓練等を実施し、住民の防災意識向上に努めた。	

(4) 分析と課題

分析	個人の防災意識にバラツキが見られるため、まずは全体的な意識の向上に取り組む必要がある。 共助体制構築の前段として、防災イベントを活用した地域コミュニティの醸成にも取り組んでいく必要がある。	
目標達成等に 必要な課題	町内行政区活動の再開や活性化と合わせ自主防災組織の設立を促していく。	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	まずは個人の防災意識を高めることを重点とし、避難訓練の実施や「防災ラボ」への協力を引き続き行う。 今後、段階的に「共助」体制構築に向けたグループワーク等にも取り組み、自主防災組織の設立に向けた準備を進める。	
---	--	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	産業振興課	施策コード	13
-------	-------	-------	----

政策	1 町とつながり続ける環境の充実					
取組方針	町内で安心して暮らせる生活環境の整備と、町内の土地建物を管理する仕組みづくりを行います。					
事業内容	有害鳥獣捕獲数					
計画終了時目標	50頭/月					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	10,480	4,800			
	決算額(千円)	8,700				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	町鳥獣被害対策実施隊による駆除(イ/シ1.2万円*227頭、小動物4千円*159頭)			4,120		3,360
	町実施隊員の報酬(1万円/日)			6,360		5,340
	事業予算の合計			10,480		8,700

(2) 目標の進捗状況

事業内容	有害鳥獣捕獲数				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	50頭/月				32.16頭/月	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	40頭/月	43頭/月	45頭/月	48頭/月	50頭/月
	実績	32.16頭/月				

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

	事業内容	有害鳥獣捕獲数
主な実施事業とその成果	<ul style="list-style-type: none"><li>●令和2年度の捕獲数：386頭（前年度比△83頭）</li><li>●参考数値：帰還困難区域（国事業）の令和2年度捕獲数 203頭（前年度比△252頭）</li></ul>	

(4) 分析と課題

分析	<ul style="list-style-type: none"><li>●町内居住者数や町内で活動する者の増加により、鳥獣の目撃情報が明らかに減少</li><li>●実施隊員も「イノシシが少なくなっている」との実感</li></ul>	
目標達成等に 必要な課題	<ul style="list-style-type: none"><li>●実施隊員が高齢化していることに加え、大半の隊員が町外生活中であり、通い活動中</li><li>●これにより、週2回の駆除活動に留まっていることで、鳥獣への”圧”がかかりにくい状況</li></ul>	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	<ul style="list-style-type: none"><li>●狩猟免許取得時の補助のほか新規狩猟者の確保等後継者の育成に努める</li></ul>	
---	---	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	産業振興課	施策コード	14
-------	-------	-------	----

政策	1 町とつながり続ける環境の充実					
取組方針	町内で安心して暮らせる生活環境の整備と、町内の土地建物を管理する仕組みづくりを行います。					
事業内容	有害鳥獣対策（電気柵補助）					
計画終了時目標	継続					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額（千円）	1,245	1,800			
	決算額（千円）	1,032				
施策内の主な取組	事業名称（ゼロ予算も含む）			予算額（千円）		決算額（千円）
	電気柵等購入への補助（補助率1/2、上限6万円）			1,245		1,032
	事業予算の合計			1,245		1,032

(2) 目標の進捗状況

事業内容	有害鳥獣対策（電気柵補助）				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	継続				継続（2.08件/月）
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	継続	継続	継続	継続
	実績	継続（2.08件/月）			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。



(3) 主な実施事業と成果

	事業内容	有害鳥獣対策（電気柵補助）
主な実施事業とその成果	●鳥獣被害対策の基本：①「侵入防止施設による防護」、②「雑木林の刈払い・放任果樹の伐採などによる環境整備」、③「捕獲による個体数調整」のうちの①の取り組み	

(4) 分析と課題

分析	●農地以外への活用も可能であり、庭木等の被害防止にも有効的	
目標達成等に 必要な課題	特になし	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	継続	
---	----	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	産業振興課	施策コード	15
-------	-------	-------	----

政策	1 町とつながり続ける環境の充実					
取組方針	町内で安心して暮らせる生活環境の整備と、町内の土地建物を管理する仕組みづくりを行います。					
事業内容	有害鳥獣通報件数					
計画終了時目標	15件/月					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	0			
	決算額(千円)	0				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	事業予算の合計					0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	有害鳥獣通報件数				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	15件/月				20件/月
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	20件/月	18件/月	15件/月	15件/月
	実績	20件/月			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	有害鳥獣通報件数
	●町民等からの通報のほか、消防団をはじめとする町内パトロール者からも情報提供あり	

(4) 分析と課題

分析	●避難指示解除前や帰町開始後と比べると、通報は減少傾向
目標達成等に 必要な課題	特になし

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	鳥獣被害対策の基本である「防護」「環境整備」「捕獲」に基づき、通報件数を減少させていく。
---	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	生活環境課	施策コード	16
-------	-------	-------	----

政策	1 町とつながり続ける環境の充実					
取組方針	町内で安心して暮らせる生活環境の整備と、町内の土地建物を管理する仕組みづくりを行います。					
事業内容	刑法犯発生件数					
計画終了時目標	50件/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	340,285	330,000			
	決算額(千円)	328,359				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	富岡町防火防犯パトロール事業			241,327		233,884
	防犯対策事業			98,958		94,475
	事業予算の合計			340,285		328,359

(2) 目標の進捗状況

事業内容	刑法犯発生件数				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	50件/年				396件/年
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	90件/年	80件/年	70件/年	60件/年
	実績	396件/年			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	刑法犯発生件数
	帰還困難区域を含む町内一円で巡回パトロールを実施。 町内主要交差点部において防犯カメラによる監視・警察機関への情報提供を実施	

(4) 分析と課題

分析	令和2年中においては同一の者が約400件の事案に関わったとされているため総件数が増加した。
目標達成等に 必要な課題	令和3年においては6月末時点において7件の発生に留まっているが、人の目が行き届かない地域、特に帰還困難区域における監視体制、防犯パトロールを強化しなければならない。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	町内一円の巡回や防犯カメラによる監視を継続する。 令和4年度においては準備宿泊の実施に合わせた実施体制を検討・調整
---	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	生活環境課	施策コード	17
-------	-------	-------	----

政策	1 町とつながり続ける環境の充実					
取組方針	町内で安心して暮らせる生活環境の整備と、町内の土地建物を管理する仕組みづくりを行います。					
事業内容	人身事故発生数					
計画終了時目標	0件					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	2,281	2,500			
	決算額(千円)	2,102				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	交通安全対策事業			2,281		2,102
	事業予算の合計			2,281		2,102

(2) 目標の進捗状況

事業内容	人身事故発生数				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	0件				0件
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	0件	0件	0件	0件
	実績	0件			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	人身事故発生数
	年4回の運動期間に合わせのぼり旗や防災行政無線による啓発を実施。 また、交通危険個所におけるカーブミラーの交換等を行い、令和2年度中において交通死亡事故の発生はなかった。	

(4) 分析と課題

分析	令和2年中において、死亡者が発生した重大事故はなかったが、負傷者数は前年から増加している。	
目標達成等に 必要な課題	今後は負傷者数の減少を目指し、啓発活動を継続していく。	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	関係機関との連携を密にし、車両による広報や啓発活動の充実強化を図る。	
---	------------------------------------	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	生活環境課	施策コード	18
-------	-------	-------	----

政策	1 町とつながり続ける環境の充実					
取組方針	緑豊かな自然を取り戻し、心のゆとりにつなげる”自然環境の回復”を行います。					
事業内容	面的除染					
計画終了時目標	特定復興再生拠点区域外着手					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	0			
	決算額(千円)	0				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	除染対策事業			0		0
	事業予算の合計			0		0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	面的除染				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	特定復興再生拠点区域外着手				区域内72%	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	区域内80%	区域内100%	外縁除染80%	外縁除染100%	区域外着手
	実績	区域内72%				

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。



(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	面的除染
	○環境省に対して町全体の早期除染実施を求めており、現在、特定復興再生拠点区域の除染が進められている。	

(4) 分析と課題

分析	○除染の進捗率について目標より遅れが出ている。 ○特定復興再生拠点区域外の除染については未だ方針が示されていない。
目標達成等に 必要な課題	○除染が遅れている主な要因は宅地の除染を実施する際、制度上、所有者が建物を除染すると解体ができないことから、選択できずにいるためである。 ○特定復興再生拠点区域外の除染については、まず国に方針を示させなければならない。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	○環境省に対しては建物を除染しても解体ができるよう、求める。町民に対しては、除染に着手させてもらえるよう促す。 ○国に対し、特定復興再生拠点区域区域外の除染について方針を示すよう、これまで以上に求める。
---	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	生活環境課	施策コード	19
-------	-------	-------	----

政策	1 町とつながり続ける環境の充実					
取組方針	緑豊かな自然を取り戻し、心のゆとりにつなげる”自然環境の回復”を行います。					
事業内容	フォローアップ除染					
計画終了時目標	継続					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	1,338	1,338			
	決算額(千円)	880				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	検証委員会運営委託料			1,338		880
	事業予算の合計			1,338		880

(2) 目標の進捗状況

事業内容	フォローアップ除染				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	継続				継続
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	継続	継続	継続	継続
	実績	継続			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	フォローアップ除染
	○環境省に対し、町独自に実施したモニタリング調査により発見された、ホットスポット地点のフォローアップ除染を要求し、町内の線量低減に寄与した。	

(4) 分析と課題

分析	○フォローアップ除染については環境省により継続的に実施されている。しかし、道路および森林等、幾度、除染をしても線量が低減しないケースがある。
目標達成等に 必要な課題	○道路、森林等については従来の除染の方法では線量が低減しない。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	○除染検証委員会において専門家のアドバイスを受けながら、環境省とも協力し、線量低減策を模索していく。
---	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	産業振興課	施策コード	20
-------	-------	-------	----

政策	1 町とつながり続ける環境の充実					
取組方針	緑豊かな自然を取り戻し、心のゆとりにつなげる”自然環境の回復”を行います。					
事業内容	ふくしま森林再生事業の推進					
計画終了時目標	200%					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	354,165	351,836			
	決算額(千円)	216,164				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	ふくしま森林再生事業			354,165		216,164
	事業予算の合計			354,165		216,164

(2) 目標の進捗状況

事業内容	ふくしま森林再生事業の推進				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	200%				25.65%	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	25%	50%	100%	150%	200%
	実績	25.65%				

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	ふくしま森林再生事業の推進
	ふくしま森林再生事業の展開を加速した。 令和元年度から繰越して実施した事業と合わせ、25.65haの森林整備を実施した。	

(4) 分析と課題

分析	年間50haの森林整備は、双葉地域の林業事業者の状況から非常に厳しい。 町内の一部の森林で、線量が高く事業に着手できない箇所がある。
目標達成等に 必要な課題	発注者側の体制強化及び林業担い手の育成が必要

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	事業数量の早期確定と早期発注に努める。 森林除染、特に里山除染の実施を引き続き国に求める。
---	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	生活環境課	施策コード	21
-------	-------	-------	----

政策	1 町とつながり続ける環境の充実					
取組方針	緑豊かな自然を取り戻し、心のゆとりにつなげる”自然環境の回復”を行います。					
事業内容	海岸等の清掃活動					
計画終了時目標	1回/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	0			
	決算額(千円)	0				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	海岸の清掃活動			0		0
	事業予算の合計			0		0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	海岸等の清掃活動				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	1回/年				0回/年	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	0回/年	0回/年	0回/年	1回/年	1回/年
	実績	0回/年				

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	海岸等の清掃活動
	実施していない。	

(4) 分析と課題

分析	海岸等の環境は一定程度維持されている。 海岸へのアクセス道路の改修工事のため、活動に至らなかった。
目標達成等に 必要な課題	震災以前と同規模での活動は難しいが、地域住民の環境美化への意識を高める必要がある。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	<b>【計画】</b> 事業規模が震災以前より小さくなることが考えられるため、規模にあわせた実施方法を検討。 <b>【広報】</b> 途切れていた活動のためホームページ等を利用して行政区(町民等)のほか町職員をはじめとした商工会、観光協会、社協等の町関係団体、東京電力、環境省、地元企業等事業者への幅広い参加呼びかけを検討。
---	---

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	都市整備課	施策コード	22
-------	-------	-------	----

政策	2 インフラ復旧・拠点整備					
取組方針	帰還困難区域全域の再生に取り組みます。					
事業内容	インフラ復旧					
計画終了時目標	特定復興再生拠点区域内完了					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	164,150	150,000			
	決算額(千円)	115,535				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	道路災害復旧工事			38,000		35,033
	下水道施設災害復旧工事(舗装)			40,050		38,284
	農業集落排水施設災害復旧工事(管渠)			86,100		42,218
	事業予算の合計			164,150		115,535

(2) 目標の進捗状況

事業内容	インフラ復旧				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	特定復興再生拠点区域内完了				70%
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	70%	85%	100%	特定復興再生拠点区域内完了
	実績	70%			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。



(3) 主な実施事業と成果

	事業内容	インフラ復旧
主な実施事業とその成果	東日本大震災により被災した町道施設、下水道関連施設（下水道・集落排水）の復旧を行い、町道の通行環境が向上し、下水道関連施設の機能が復旧された。	

(4) 分析と課題

分析	進捗度に関して、目標値と実績値が同程度であり、概ね順調にインフラ復旧が進んでいる。	
目標達成等に 必要な課題	無し	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	関係機関と定期的な協議（工程調整等）を行い、事業を進める。 主な協議先は、除染・建物解体事業（環境省）及び、上水道復旧事業（双葉地方水道企業団）。	
---	--	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	総務課	施策コード	23
-------	-----	-------	----

政策	2 インフラ復旧・拠点整備					
取組方針	帰還困難区域全域の再生に取り組みます。					
事業内容	町営住宅の整備（特定復興再生拠点区域内）					
計画終了時目標	供用開始					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額（千円）	0	32,683			
	決算額（千円）	0				
施策内の主な取組	事業名称（ゼロ予算も含む）			予算額（千円）		決算額（千円）
	事業予算の合計			0		0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	町営住宅の整備（特定復興再生拠点区域内）				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	供用開始				—	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	—	被害調査・実施設計	機能回復工事	供用開始予定	供用開始
	実績	—				

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	町営住宅の整備（特定復興再生拠点区域内）
	令和3年度に被害調査、実施設計、令和4年度に機能回復工事を行う。	

(4) 分析と課題

分析	令和3年度に被害調査、実施設計、令和4年度に機能回復工事を行う。
目標達成等に 必要な課題	令和3年度に被害調査、実施設計、令和4年度に機能回復工事を行う。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	令和3年度に被害調査、実施設計、令和4年度に機能回復工事を行う。
---	----------------------------------

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	生活環境課	施策コード	24
-------	-------	-------	----

政策	2 インフラ復旧・拠点整備					
取組方針	帰還困難区域全域の再生に取り組みます。					
事業内容	特定復興再生拠点区域に認定できなかった地域における除染と家屋解体の推進					
計画終了時目標	着手					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	0			
	決算額(千円)	0				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	除染対策事業					
	事業予算の合計			0		0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	特定復興再生拠点区域に認定できなかった地域における除染と家屋解体の推進				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	着手				拠点外縁除染実施決定	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	拠点外縁除染実施決定	外縁除染着手	外縁除染80%	外縁除染100%	区域外着手
	実績	拠点外縁除染実施決定				

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	特定復興再生拠点区域に認定できなかった地域における除染と家屋解体の推進
	○現在、特定復興再生拠点区域外縁部の除染が進められている。 ○国に対し、特定復興再生拠点区域外全域の除染実施を求めているが、未だ方針は示されていない。	

(4) 分析と課題

分析	○特定復興再生拠点区域外全域の除染については未だ方針が示されていない。
目標達成等に 必要な課題	○国に対し、特定復興再生拠点区域外全域の除染実施についての方針を示させる必要がある。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	○国に対し、特定復興再生拠点区域区域外の除染について方針を示すよう、引き続き求めていく。
---	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	都市整備課	施策コード	25
-------	-------	-------	----

政策	2 インフラ復旧・拠点整備					
取組方針	帰還困難区域全域の再生に取り組みます。					
事業内容	夜の森公園の整備					
計画終了時目標	整備完了					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	1,000	3,000			
	決算額(千円)	1,000				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	富岡町内公園除草等業務委託			1,000		1,000
	夜の森公園フェンス等除去事業(環境省事業)			0		0
	事業予算の合計			1,000		1,000

(2) 目標の進捗状況

事業内容	夜の森公園の整備				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	整備完了				進捗率10%
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	除草等公園内管理	実施設計作成	整備着手	整備完了
	実績	進捗率10%			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	夜の森公園の整備
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園内の除草を実施し、荒廃抑制に努めた。</li> <li>・令和2年度内にフェンスや遊具等を撤去し、公園整備に着手できる状態まで環境を整えた。</li> </ul>	

(4) 分析と課題

分析	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園利用者がいない現時点では荒廃抑制に留まっている。</li> <li>・観光拠点としての公園活用イメージを更に深める必要がある。</li> </ul>
目標達成等に 必要な課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光拠点に相応しい具体的な公園整備方針を検討中。</li> <li>・トイレや遊具等の整備に要する財源確保が課題。</li> </ul>

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園整備に向けた測量・実施設計に着手。</li> <li>・既存トイレの利活用を検討するための被害調査を実施。 ※ 状態によっては解体もあり得る。</li> <li>・公園利用の実態把握とともに整備に要する財源確保を並行して進める。</li> </ul>
---	---

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	都市整備課	施策コード	26
-------	-------	-------	----

政策	2 インフラ復旧・拠点整備					
取組方針	帰還困難区域全域の再生に取り組みます。					
事業内容	夜の森つつみ公園の整備					
計画終了時目標	整備着手					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	0			
	決算額(千円)	0				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	事業予算の合計			0		0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	夜の森つつみ公園の整備				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	整備着手				進捗率0%
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	公園内除草	トイレ等被害調査	実施設計作成	整備着手
	実績	進捗率0%			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。



(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業とその成果	事業内容	夜の森つつみ公園の整備
	令和2年度に実施した事業なし	

(4) 分析と課題

分析	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光拠点としての公園活用イメージを更に深める必要がある。</li> </ul>
目標達成等に 必要な課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光拠点に相応しく、かつ、広範囲での周遊が図られる具体的な公園整備方針を検討中。</li> <li>・トイレや遊具等の整備に要する財源確保が課題。</li> </ul>

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園整備に向けた測量・実施設計に着手。</li> <li>・既存トイレの利活用を検討するための被害調査を実施。 ※ 状態によっては解体もあり得る。</li> <li>・公園利用の実態把握とともに整備に要する財源確保を並行して進める。</li> </ul>
---	---

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	産業振興課	施策コード	27
-------	-------	-------	----

政策	2 インフラ復旧・拠点整備					
取組方針	幹線道路の整備や公共交通機関の利便性向上により町内生活環境の向上を図ります。					
事業内容	路線バス乗降者数					
計画終了時目標	700人/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	4,240	4,240			
	決算額(千円)	4,194				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	富岡町内生活交通整備事業			4,240		4,194
	事業予算の合計			4,240		4,194

(2) 目標の進捗状況

事業内容	路線バス乗降者数				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	700人/年				3,687人/年
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	500人/年	500人/年	600人/年	600人/年
	実績	3,687人/年			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

	事業内容	路線バス乗降者数
主な実施事業とその成果	生活交通の拡充のため、①「いわきー富岡線」②「富岡ー川内線」③「町内循環バス」の3路線を走行させている。 各路線乗降者数 ①2,658人 ②554人 ③475人	

(4) 分析と課題

分析	①や②は定期的な利用者があるものの、③利用者は同時に事業として実施しているデマンドバス事業の利用者数の増加が影響し、減少傾向にある。	
目標達成等に 必要な課題	路線バス、特に③の利用者数を増やすための創意工夫を図る必要がある。	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	町内循環バス利用者の増加を図るため、JRやバス事業者との協議の継続により利用しやすい配車時間を検討する。	
---	--	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	都市整備課	施策コード	28
-------	-------	-------	----

政策	2 インフラ復旧・拠点整備					
取組方針	幹線道路の整備や公共交通機関の利便性向上により町内生活環境の向上を図ります。					
事業内容	広域幹線道路へのアクセス道路(町道等)の整備					
計画終了時目標	2km					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	149,841	160,000			
	決算額(千円)	149,841				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	町道曲田都市計画街路4号線(アクセス道路)を整備			149,841		149,841
	事業予算の合計			149,841		149,841

(2) 目標の進捗状況

事業内容	広域幹線道路へのアクセス道路(町道等)の整備				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	2km				進捗率90%
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	2km	2km		2km
	実績	進捗率90%			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	広域幹線道路へのアクセス道路（町道等）の整備
	町道曲田都市計画街路4号線を整備、令和3年度整備完了の見込み	

(4) 分析と課題

分析	県整備の道路と調整を図り、概ね予定通りの整備が進捗した。
目標達成等に 必要な課題	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	令和3年度整備完了の見込み
---	---------------

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	都市整備課	施策コード	29
-------	-------	-------	----

政策	2 インフラ復旧・拠点整備					
取組方針	幹線道路の整備や公共交通機関の利便性向上により町内生活環境の向上を図ります。					
事業内容	広域幹線道路ネットワーク（県道）の整備促進					
計画終了時目標	11km					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額（千円）	0	0			
	決算額（千円）	0				
施策内の主な取組	事業名称（ゼロ予算も含む）			予算額（千円）		決算額（千円）
	県道富岡大越線改良工事を整備中			0		0
	県道広野小高線を整備中、令和3年に一部供用開始			0		0
	県道小野富岡線を整備中			0		0
	事業予算の合計			0		0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	広域幹線道路ネットワーク（県道）の整備促進				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	11km				進捗率20%
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	11km	11km	11km	11km
	実績	進捗率20%			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	広域幹線道路ネットワーク(県道)の整備促進
	①県道富岡大越線:令和元年度より繰越事業で整備継続 ②県道広野小高線:平成28年度整備着手 ③県道小野富岡線:令和2年度整備着手	

(4) 分析と課題

分析	①概ね順調に整備が進められており、令和3年度に供用開始となる見込。 ②概ね順調に整備が進められており、令和3年度に一部供用開始となる見込。 ③設計が進捗し、用地取得に向けた手続きに着手したが、用地交渉に苦慮している。
目標達成等に 必要な課題	計画的な用地の取得

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	引き続き、用地交渉への同行等町が協力できる取組を積極的に行い、県道の整備促進を図る。
---	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	企画課	施策コード	30
-------	-----	-------	----

政策	2 インフラ復旧・拠点整備					
取組方針	震災や風水害の教訓をいかし、平時より災害に備え、町民生活に安心を与えるまちづくりに取り組みます。					
事業内容	自動電気バス（EVバス）の導入					
計画終了時目標	1台配備					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額（千円）	0	0			
	決算額（千円）	0				
施策内の主な取組	事業名称（ゼロ予算も含む）			予算額（千円）		決算額（千円）
	事業予算の合計			0		0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	自動電気バス（EVバス）の導入				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	1台配備				エネルギービジョン策定	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	エネルギービジョン策定	先行事例情報収集	先行事例情報収集	1台調達	1台配備
	実績	エネルギービジョン策定				

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。



(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	自動電気バス (EVバス) の導入
	令和2年度にエネルギービジョンを策定した。	

(4) 分析と課題

分析	現在町では4台のバス(非EV)を有しているが、著しい経年劣化も認められる。災害時対応を見据え、エネルギービジョンを基に導入に向けた検討を継続して進める。
目標達成等に 必要な課題	国などの支援を活用し、導入費用を確保する必要がある。 整備後の利用を促進するための情報発信、再エネに対する住民理解の促進が必要。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	水素バスを含む先行事例や利用実態の情報収集に努める。 利用可能な支援の確認 利用促進施策の検討
---	---

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	生活環境課	施策コード	31
-------	-------	-------	----

政策	2 インフラ復旧・拠点整備					
取組方針	震災や風水害の教訓をいかし、平時より災害に備え、町民生活に安心を与えるまちづくりに取り組みます。					
事業内容	食糧等の防災備蓄品の確保					
計画終了時目標	13,500食					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	32,059	9,570			
	決算額(千円)	31,313				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	防災備蓄品等購入(防災事務諸経費-消耗品費)			32,059		31,313
	事業予算の合計			32,059		31,313

(2) 目標の進捗状況

事業内容	食糧等の防災備蓄品の確保					評価年度の※進捗率
計画終了時目標	13,500食					4,950食
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	5,400食	8,100食	10,800食	13,500食	13,500食
	実績	4,950食				

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	食糧等の防災備蓄品の確保
	平成30年度から食糧品等の備蓄を進めている。 令和2年度は150名×3食×3日分の食糧品等を購入し、主食食糧品の備蓄量は4,950食である。 また、新型コロナウイルス等感染症対策として600名分の間仕切り・組立式ベッドも購入した。	

(4) 分析と課題

分析	町内居住者×30%を目安に食糧品等の備蓄を進めており、購入(廃棄)年次毎に極端な過不足が発生しないよう、数量を調整しながら購入・配備を進める。 ※ 数量根拠30%は、東日本大震災や熊本地震において避難所を利用した避難者数をもとに算出したものである。
目標達成等に 必要な課題	町内居住実態の正確な把握

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	双葉地方水道企業団との契約件数情報共有など正確な居住実態・数量把握に努める。 また、物資支援協定等による食料品の手配等も考慮し、期限間近なものが単に廃棄することとならないよう、活用方法を検討する。
---	---

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	生活環境課	施策コード	32
-------	-------	-------	----

政策	2 インフラ復旧・拠点整備					
取組方針	震災や風水害の教訓をいかし、平時より災害に備え、町民生活に安心を与えるまちづくりに取り組みます。					
事業内容	防災教育の実施					
計画終了時目標	1回/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	200	200			
	決算額(千円)	89				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	防災事務諸経費(啓発用品購入など)			200		89
	事業予算の合計			200		89

(2) 目標の進捗状況

事業内容	防災教育の実施					評価年度の※進捗率
計画終了時目標	1回/年					2回/年
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	1回/年	1回/年	1回/年	1回/年	1回/年
	実績	2回/年				

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

	事業内容	防災教育の実施
主な実施事業とその成果	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 三春校中学生を対象とした富岡町内防災・防犯に係る講話を実施。</li><li>・ 町内小中学校の津波避難訓練と合わせ防災イベントでの講話を実施。</li></ul> 児童・生徒への防災教育を充実させることで、保護者も巻き込んだ防災意識の向上や防災力の強化が図られた。	

(4) 分析と課題

分析	昨今の全国各地での大規模災害の発生を受け、児童・生徒においても防災への関心が高まっている。引き続き防災教育を実施していくことで、保護者だけでなく、地域も巻き込んだ防災力の向上を進める。	
目標達成等に 必要な課題	対象が小学1年生から中学3年生と幅広いため、分かりやすい説明を心がけるとともに、より関心を引くものとするべく、内容についても精査を進める。	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	町内小中学校での実施のほか、町主催の催事等においても防災関連の啓発事業を進める。学校だけでなく、地域住民参加による避難訓練の実施など、総合的な防災力強化に繋がる事業の推進を図る。	
---	---	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	生活環境課	施策コード	33
-------	-------	-------	----

政策	2 インフラ復旧・拠点整備					
取組方針	震災や風水害の教訓をいかし、平時より災害に備え、町民生活に安心を与えるまちづくりに取り組みます。					
事業内容	消防団員の確保					
計画終了時目標	180人					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	20,583	26,900			
	決算額(千円)	19,330				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(円)
	非常備消防一般事務諸経費			20,583		19,330
	事業予算の合計			20,583		19,330

(2) 目標の進捗状況

事業内容	消防団員の確保				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	180人				144人	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	160人	165人	170人	175人	180人
	実績	144人				

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

	事業内容	消防団員の確保
主な実施事業とその成果	新型コロナウイルス感染症蔓延の影響により、検閲・出初式等のPRに直接的につながる行事は実施できなかった。しかし、団員の個別勧誘等により、少数ではあるものの新入団員を確保することができた。	

(4) 分析と課題

分析	全国的に消防団員の減少傾向が認められ、さらに町外在住者も多い本町の特殊な状況下においては、入団者数を退団者数が上回る傾向となっている。	
目標達成等に 必要な課題	町民の避難生活が継続する特殊な状況下において、新たな視点も取り入れた組織づくりを早急に進め、現職団員の活動意識や新規入団意欲が高まる方法を模索する。併せて、地域の中核を担う組織として、地域コミュニティとの共生を促進し、全体的なイメージアップを図る。	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	団員の生活実情に沿った体制づくりを進め、消防団の活動について広報誌等各種情報媒体を活用し、周知の強化を図る。また、火災警戒だけでなく、地域貢献活動を推進することで地域に根付く組織として地域防災力の向上・新入団員の確保に努める。	
---	---	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	企画課	施策コード	34
-------	-----	-------	----

政策	2 インフラ復旧・拠点整備					
取組方針	震災や風水害の教訓をいかし、平時より災害に備え、町民生活に安心を与えるまちづくりに取り組みます。					
事業内容	蓄電システム導入					
計画終了時目標	5か所					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	0			
	決算額(千円)	0				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	事業予算の合計			0		0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	蓄電システム導入				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	5か所				可能性調査	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	可能性調査	先行事例情報収集	導入準備	2か所	5か所
	実績	可能性調査				

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。



(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	蓄電システム導入
	令和2年度にエネルギービジョンを策定し、蓄電システム導入に向けた可能性調査を実施。	

(4) 分析と課題

分析	可能性調査の結果、設置は可能である一方で膨大な予算措置が必要。
目標達成等に 必要な課題	国などの支援を活用し、導入費用を確保する必要がある。 整備後の利用を促進するための情報発信、再エネに対する住民理解の促進が必要。 費用対効果の検討と併せ、環境に配慮しつつ非常時に備えた対応を図る必要がある。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	利用可能な支援の確認 利用促進施策の検討
---	-------------------------

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	企画課	施策コード	35
-------	-----	-------	----

政策	2 インフラ復旧・拠点整備					
取組方針	震災や風水害の教訓をいかし、平時より災害に備え、町民生活に安心を与えるまちづくりに取り組みます。					
事業内容	充電ステーション整備					
計画終了時目標	1か所(民間含む)					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	0			
	決算額(千円)	0				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	事業予算の合計			0		0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	充電ステーション整備				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	1か所(民間含む)				1か所(民間含む)
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	1か所(民間含む)			1か所(民間含む)
	実績	1か所(民間含む)			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	充電ステーション整備
	民間主導により充電ステーション(1か所、さくらモール内)を整備した。	

(4) 分析と課題

分析	目標を達成。さらなる整備導入の検討が可能。
目標達成等に 必要な課題	国などの支援を活用し、導入費用を確保する必要がある。 整備後の利用を促進するための情報発信、再エネに対する住民理解の促進が必要。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	利用件数を含めた実態把握の上、さらなる整備につなげる。 利用可能な支援の確認 利用促進施策の検討
---	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	企画課	施策コード	36
-------	-----	-------	----

政策	2 インフラ復旧・拠点整備					
取組方針	震災や風水害の教訓をいかし、平時より災害に備え、町民生活に安心を与えるまちづくりに取り組みます。					
事業内容	フリーWi-Fi環境の整備					
計画終了時目標	5か所					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	0			
	決算額(千円)	0				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	事業予算の合計			0		0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	フリーWi-Fi環境の整備				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	5か所				実態調査	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	実態調査	1か所	2か所	3か所	5か所
	実績	実態調査				

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	フリーWi-Fi環境の整備
	民有施設において10箇所での整備を確認	

(4) 分析と課題

分析	町内にフリーWi-Fiスポットが点在する状況を確認。さらに普及させていく必要があり、まず、避難所や避難拠点への計画的な整備に向けて検討を重ねる。
目標達成等に 必要な課題	令和6年度末までの5か所(役場、学びの森、富岡駅、夜ノ森駅、二小体育館)の環境整備について、適切な優先順位付けの下、整備を進める。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	環境省による「避難施設等への自立・分散型エネルギー設備等導入事業」等による避難所等への太陽光発電システム導入のタイミングと同時の整備とするなど、計画的な整備を進める。
---	---

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	都市整備課	施策コード	37
-------	-------	-------	----

政策	2 インフラ復旧・拠点整備					
取組方針	震災や風水害の教訓をいかし、平時より災害に備え、町民生活に安心を与えるまちづくりに取り組みます。					
事業内容	富岡公園等の整備					
計画終了時目標	機能の充実					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	2,632	7,132			
	決算額(千円)	2,632				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	富岡町内公園除草等業務委託			2,500		2,500
	岡内東児童公園遊具点検業務委託			132		132
	事業予算の合計			2,632		2,632

(2) 目標の進捗状況

事業内容	富岡公園等の整備				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	機能の充実				進捗率10%	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	除草等公園管理	公園機能検討	実施設計	整備	機能の充実
	実績	進捗率10%				

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	富岡公園等の整備
	令和2年度は、町内公園の除草業務及び岡内東児童公園の遊具点検を実施。 除草することで公園の荒廃防止になり、あわせて、災害時の避難場所として安心して使用することが可能。 また、岡内東児童公園の遊具点検により、安全を確認し、町内の子どもが安心して遊べる環境を確保。	

(4) 分析と課題

分析	機能の充実として、子どもたちの憩いの場や避難場所としての防災拠点が挙げられ、町の状況に応じた整備が求められる。
目標達成等に 必要な課題	<ul style="list-style-type: none"><li>・子どもたちやその保護者、関係者のニーズ把握</li><li>・整備する防災機能の検討不足</li></ul>

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	現在地域交流館が子どもの憩いの場として確立されていることから、状況を見て整備を進めていく。 活用できる防災公園の整備についても検討していく。
---	---

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	産業振興課	施策コード	38
-------	-------	-------	----

政策	3 産業再生・創出					
取組方針	営農再開とともに、帰還困難区域内の農地保全を行います。					
事業内容	農業施設の整備					
計画終了時目標	1か所					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	1,919,318	114,867			
	決算額(千円)	120,150				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	被災地域農業復興総合支援事業			1,919,318		120,150
	事業予算の合計			1,919,318		120,150

(2) 目標の進捗状況

事業内容	農業施設の整備				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	1か所				整備着手
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	整備着手	整備完了		
	実績	整備着手			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。



(3) 主な実施事業と成果

	事業内容	農業施設の整備
主な実施事業とその成果	カントリーエレベーターの整備に着手し整備中である	

(4) 分析と課題

分析	令和3年度産米の施設受け入れは困難であるため、施設整備の適時性という点で課題が残るが、令和3年度内には施設が完成する見込みである。	
目標達成等に 必要な課題	工程管理を適正に行う。	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	施設整備後の管理運営を施設貸与先との協議を進める。	
---	---------------------------	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	産業振興課	施策コード	39
-------	-------	-------	----

政策	3 産業再生・創出					
取組方針	営農再開とともに、帰還困難区域内の農地保全を行います。					
事業内容	営農再開面積の拡大					
計画終了時目標	280㍍ (水稲61㍍)					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	141,417	296,697			
	決算額(千円)	130,731				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	営農再開支援事業補助金			120,117		113,135
	鳥獣被害防止施設購入費			6,707		6,706
	水稲作付奨励金			5,180		5,179
	事業予算の合計			132,004		125,020

(2) 目標の進捗状況

事業内容	営農再開面積の拡大				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	280㍍ (水稲61㍍)				63.5㍍ (水稲27.5㍍)	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	63.5㍍ (水稲27.5㍍)	110㍍ (水稲50㍍)	200㍍ (水稲100㍍)	250㍍ (水稲130㍍)	280㍍ (水稲150㍍)
	実績	63.5㍍ (水稲27.5㍍)				

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業とその成果	事業内容	営農再開面積の拡大
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 県営農再開支援事業を活用した営農者支援（町農業復興組合と連携、ソフト面での営農環境の整備）</li> <li>● JAとの協同による外部農業法人をはじめとする担い手への農地の集積・集約（マッチング作業）</li> <li>● 鳥獣被害防止施設の無償貸与</li> </ul>	

(4) 分析と課題

分析	● 概ね目標どおりのペースで営農再開中
目標達成等に 必要な課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 関係機関との一層の連携</li> <li>● 営農再開者の「生の声」に耳を傾け、国や県への現状の再認識と改善策の要望</li> </ul>

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	令和6年度における成果目標「水稻作付面積」を150ヘクタールに変更する。
---	--------------------------------------

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	産業振興課	施策コード	40
-------	-------	-------	----

政策	3 産業再生・創出					
取組方針	営農再開とともに、帰還困難区域内の農地保全を行います。					
事業内容	新規就農者					
計画終了時目標	2人/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	10,660	39,082			
	決算額(千円)	0				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	広告料(町独自支援制度周知(新聞広告))			660		0
	農業法人誘致補助金			10,000		0
	事業予算の合計			10,660		0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	新規就農者				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	2人/年				0人/年
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	1人/年	1人/年	2人/年	2人/年
	実績	0人/年			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	新規就農者
	<ul style="list-style-type: none"><li>●新規就農希望者フェアへの出展</li><li>●国、県、JAなどの関係機関へ、町単独支援事業の周知拡大の依頼</li></ul>	

(4) 分析と課題

分析	<ul style="list-style-type: none"><li>●さらなる周知が必要</li></ul>
目標達成等に 必要な課題	<ul style="list-style-type: none"><li>●同上</li></ul>

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	<ul style="list-style-type: none"><li>●令和3年度において新たに新聞広告を活用した周知を実施する予定であり、その効果の検証を含め、より実効性のある周知の在り方を検討していく。</li></ul>
---	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	産業振興課	施策コード	41
-------	-------	-------	----

政策	3 産業再生・創出					
取組方針	営農再開とともに、帰還困難区域内の農地保全を行います。					
事業内容	農地への電気柵等補助事業利用者					
計画終了時目標	30人/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	6,707	40,815			
	決算額(千円)	6,706				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	鳥獣被害防止施設の無償貸与事業			6,707		6,706
	事業予算の合計			6,707		6,706

(2) 目標の進捗状況

事業内容	農地への電気柵等補助事業利用者				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	30人/年				16人/年	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	10人/年	15人/年	20人/年	25人/年	30人/年
	実績	16人/年				

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	農地への電気柵等補助事業利用者
	●営農再開に向けた喫緊の課題である鳥獣被害を防止することができる	

(4) 分析と課題

分析	●営農再開意欲昂進に有効的な事業
目標達成等に 必要な課題	●防止施設の設置を行う人手不足

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	●設置作業を含めた補助事業の活用 ●県知事委嘱の鳥獣対策支援員や東京電力社員、町職員による設置作業の支援
---	---

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	企画課	施策コード	42
-------	-----	-------	----

政策	3 産業再生・創出					
取組方針	「福島イノベーション・コースト構想」による地域活性化や雇用促進を図ります。					
事業内容	産業団地への企業誘致					
計画終了時目標	確約面積90%					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	6,092	2,056			
	決算額(千円)	5,818				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	産業団地整備・企業誘致促進事業委託費			4,453		3,216
	企業誘致支援サービス事業			330		330
	事業予算の合計			4,783		3,546

(2) 目標の進捗状況

事業内容	産業団地への企業誘致				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	確約面積90%				確約面積62%	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	確約面積50%	確約面積60%	確約面積70%	確約面積80%	確約面積90%
	実績	確約面積62%				

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。



(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	産業団地への企業誘致
	○産業団地整備・企業誘致促進事業委託費 訪問先を開拓すべく、企業へ立地意向調査を実施。4,000社へアンケートを送り805社から回答。 新型コロナウイルス感染症の影響もあり、立地に繋がる回答は得られなかった。 委託事業では、立地に繋がる企業と出会えなかったが、イノベ機構のツアー等で立地に繋がる企業と出会えた。	

(4) 分析と課題

分析	順調に進んでいる
目標達成等に 必要な課題	商談中企業の立地決定に向けた交渉

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	新たな産業創出に向けて継続して取り組む。
---	----------------------

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	産業振興課	施策コード	43
-------	-------	-------	----

政策	3 産業再生・創出					
取組方針	「福島イノベーション・コースト構想」による地域活性化や雇用促進を図ります。					
事業内容	未再開業種の再開					
計画終了時目標	5業種					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	52,500	52,500			
	決算額(千円)	30,540				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	富岡町事業再開支援補助金			52,500		30,540
	事業予算の合計			52,500		30,540

(2) 目標の進捗状況

事業内容	未再開業種の再開				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	5業種				1業種
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	5業種	5業種	5業種	5業種
	実績	1業種			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

	事業内容	未再開業種の再開
主な実施事業とその成果	●3.11時点で町内で事業を実施していた事業者の再開を支援する事業再開支援事業補助金の継続。	

(4) 分析と課題

分析	●事業再開補助金の申請数が年々減少しており、年/10件程度で推移。 ●町外からの事業者の誘致並びに創業者の支援が必要 ●町民の買い物環境の向上を目的に事業内容として「未再開業種の再開」を追加した。 ●福島イノベーション・コースト構想による事業展開は現時点ではない。	
目標達成等に 必要な課題	●未再開業種が再開しないのは、町内で事業が成り立つかが不明であることが原因と思慮。 ●町内でのテナントなどの不足による投資金額の増大も原因の一つ。	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	●事業再開補助金の更なる利用促進に係る周知 ●創業・事業展開補助金の県外も含めた周知 ●移住支援金・起業支援金や県創業促進補助金等の併用による投資リスク減 ●その他支援施策を総合的にまとめた資料の作成配布 ●商工会・官民合同T・県M&A支援センターとの連携	
---	--	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

		施策主務課	企画課	施策コード	44	
政策	3 産業再生・創出					
取組方針	「福島イノベーション・コースト構想」による地域活性化や雇用促進を図ります。					
事業内容	廃炉国際共同研究センターを活用した人材育成					
計画終了時目標	150団体(受入/年)					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	0			
	決算額(千円)	0				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)	決算額(千円)	
	事業予算の合計			0	0	

(2) 目標の進捗状況

事業内容	廃炉国際共同研究センターを活用した人材育成				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	150団体(受入/年)				26団体(受入/年)	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	110団体(受入/年)	120団体(受入/年)	130団体(受入/年)	140団体(受入/年)	150団体(受入/年)
	実績	26団体(受入/年)				

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	廃炉国際共同研究センターを活用した人材育成
	センターが図書館や小中学校と連携し、図書館でのイベントやサイエンス教室を開催した。	

(4) 分析と課題

分析	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、緊急事態措置及びまん延防止等重点措置対象地域からの視察・見学の受入を中止する状況が断続的に続き、目標達成には至らなかった。
目標達成等に 必要な課題	新型コロナウイルス感染症が完全に終息しない限り、防止対策、受入制限をはじめとした様々な制約の中での人材育成に向けた取組が求められることとなり、目標達成は容易ではないと考えられる。 直接の来所によらないオンライン等による同センターからの発信を含め、人材育成の新たな在り方を見出していく必要がある。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	来所によらない同センターからの知見発信の模索のほか、国際教育研究拠点の積極的な誘致をはじめとした「福島イノベーション・コースト構想」とセンターとの連携・協同による人材育成、地域活性化を引き続き目指していくものの、高度な専門設備を備えたセンターへの来所を前提としなければ人材育成の効果が見込めない場合は、新型コロナウイルス感染症の感染状況を見極めつつ、令和6年度の目標値である150団体(受入/年)の見直しを検討する。
---	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	産業振興課	施策コード	45
-------	-------	-------	----

政策	3 産業再生・創出					
取組方針	「福島イノベーション・コースト構想」による地域活性化や雇用促進を図ります。					
事業内容	新規起業家への支援					
計画終了時目標	交付開始					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	17,500			
	決算額(千円)	0				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	事業予算の合計			0		0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	新規起業家への支援				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	交付開始				制度設計
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	制度設計	交付開始		
	実績	制度設計			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

	事業内容	新規起業家への支援
主な実施事業とその成果	●令和3年度に町内で新たに創業する者、事業展開する事業者を支援する「創業・事業展開支援補助金」を交付開始	

(4) 分析と課題

分析	令和3年度運用を目標に作成	
目標達成等に 必要な課題		

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	●創業・事業展開補助金の県外も含めた周知 ●移住支援金・起業支援金や県創業促進補助金等の併用による投資リスク減 ●その他支援施策を総合的にまとめた資料の作成配布 ●商工会・官民合同T・県M&A支援センターとの連携	
---	---	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	産業振興課	施策コード	46
-------	-------	-------	----

政策	3 産業再生・創出					
取組方針	富岡川サケやな場及びふ化施設の再生や、富岡漁港共同利用施設等の活用により、水産物の安定供給を図ります。					
事業内容	サケやな場及びふ化施設の整備					
計画終了時目標	各1か所					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	629,839	363,365			
	決算額(千円)	272,618				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	水産業振興事業(の内数)内水面漁業分(サケやな場ふ化施設整備事業費)			629,262		245,181
	事業予算の合計			629,262		245,181

(2) 目標の進捗状況

事業内容	サケやな場及びふ化施設の整備				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	各1か所				整備着手
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	整備着手	各1か所		
	実績	整備着手			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。



(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	サケやな場及びふ化施設の整備
	サケやな場及びふ化施設の整備に着手し整備中である。	

(4) 分析と課題

分析	サケふ化施設には水源が肝要であるが、当初施設整備を計画した箇所では水の供給に問題があったことから、施設整備位置を再検討した結果、令和2年度に施設の完成には至らなかった。
目標達成等に 必要な課題	令和3年度に施設を稼働させサケ増殖事業を実施していくが、施設使用時期には外構工事が未了であるため、サケ増殖事業と調整を行いながら工事施工を行う必要がある。  サケのふ化に支障が生じないように調整を図りながら外構工事を進めていく。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	令和3年度からのサケ増殖事業実施には、現在の工程でギリギリであるため、工程を遅らせないようにスケジュール調整を行っていく。 目標達成は可能。  令和3年度のサケふ化開始に向け、施設整備等に遅れが生じないように工程管理を行う。
---	---

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	産業振興課	施策コード	47
-------	-------	-------	----

政策	3 産業再生・創出					
取組方針	富岡川サケやな場及びふ化施設の再生や、富岡漁港共同利用施設等の活用により、水産物の安定供給を図ります。					
事業内容	サケ稚魚の放流					
計画終了時目標	150万尾/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	315	363,365			
	決算額(千円)	315				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	水産業振興事業(の内数)内水面漁業分(稚魚購入費用)			315		315
	事業予算の合計			315		315

(2) 目標の進捗状況

事業内容	サケ稚魚の放流				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	150万尾/年				0尾/年
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	150万尾/年	150万尾/年	150万尾/年	150万尾/年
	実績	0尾/年			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

	事業内容	サケ稚魚の放流
主な実施事業とその成果	サケ稚魚の放流は行えなかった。 サケやな場及びふ化施設の整備を行っている。	

(4) 分析と課題

分析	サケやな場及びサケふ化施設が復旧しておらず、復旧までは稚魚を購入しての放流となる。 令和2年度においては、北日本の太平洋側でシロザケが歴史的な不漁であり、稚魚の調達もできなかったことから放流数がゼロとなった。	
目標達成等に 必要な課題	サケやな場及びサケふ化施設を復旧する。 富岡川漁業協同組合の後継者の育成を図る。	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	サケやな場及びサケふ化施設の整備を行う。 令和3年度に施設稼働が予定されており、富岡川へのサケの回帰数に左右されるところではあるが、サケ増殖事業を展開できる見込みであり、施設フル稼働で150万尾の育苗は可能である。  令和3年度内にサケやな場及びサケふ化施設の整備を行い、150万尾放流の実現により、富岡川への母川回帰率の増を図る。	
---	---	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	産業振興課	施策コード	48
-------	-------	-------	----

政策	3 産業再生・創出					
取組方針	富岡川サケやな場及びふ化施設の再生や、富岡漁港共同利用施設等の活用により、水産物の安定供給を図ります。					
事業内容	富岡漁港の利活用促進					
計画終了時目標	漁船：8隻					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	201	190			
	決算額(千円)	201				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	水産業振興事業(の内数)海面漁業分(火災保険料・海面漁業関係団体負担金)			201		201
	事業予算の合計			201		201

(2) 目標の進捗状況

事業内容	富岡漁港の利活用促進				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	漁船：8隻				漁船：5隻	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	漁船：5隻	漁船：5隻	漁船：6隻	漁船：7隻	漁船：8隻
	実績	漁船：5隻				

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

	事業内容	富岡漁港の利活用促進
主な実施事業とその成果	富岡漁港施設の維持管理を行った。 富岡駅東地区周辺のまちづくりを考える会などの懇談会に積極的に出席し、今後の富岡漁港の利活用に向けた意見交換を行った。 施設インフラ整備の調整を行った。	

(4) 分析と課題

分析	富岡漁港には市場機能がないため、富岡漁港と拠点としている漁船は遊漁船のみである。 普通漁船は、富岡町に帰還した漁業者であっても、荷捌き施設のある請戸や久之浜に漁船を係留している状況であり、今後の漁船数の増加は見込まれない。	
目標達成等に 必要な課題	県道広野小高線などの整備により請戸漁港(組合地区が異なるが久ノ浜漁港でも効果あり)への陸路インフラの充実を図り、普通漁業に従事する漁船の係留を促す。 今後数年での比較的短期で漁港の利活用促進を図り、係留船数を増やすには、遊漁船や観光船の誘致、またはマリーナを整備するなどプレジャーボート泊地を設けることを検討。 また、関連施設として、漁港の公衆トイレ整備や、町内の釣具店がすべて廃業しているため、釣具店の誘致も課題である。	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	富岡漁港共同利用施設のインフラ整備(電気設備・汚水処理設備)を行う。 引き続き、富岡駅東地区周辺のまちづくりを考える会などの懇談会や、漁業者の会合にて意見交換を行い、富岡漁港の利活用促進を図る。 8隻の漁船係留は、普通漁業の漁船では成果目標達成が困難であるため、新規業種による係留船数の増加を図る対策を実施する、又は、成果目標の見直しを検討する。	
---	---	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	教育総務課	施策コード	49
-------	-------	-------	----

政策	4 健康・福祉・教育					
取組方針	子どもと保護者が安心できる教育環境の整備を進めます。					
事業内容	給食施設整備					
計画終了時目標	1か所					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	13,430	633,050			
	決算額(千円)	11,880				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	学校給食調理場設計委託料			13,430		11,880
	事業予算の合計			13,430		11,880

(2) 目標の進捗状況

事業内容	給食施設整備				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	1か所				設計完了
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	設計完了	整備完了	供用開始	
	実績	設計完了			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	給食施設整備
	R3.2.26.学校給食調理場建設基本設計・実施設計業務委託完了 R3年度当初予算に建築工事費及び調理器具等の備品購入費を計上	

(4) 分析と課題

分析	令和4年度開始に向けたスケジュールで動いている
目標達成等に 必要な課題	給食調理に携わる業者選定と試運転の開始時期

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	近隣町村の給食調理業務の運営方法（直営または委託）を把握し、検討を進める
---	--------------------------------------

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	教育総務課	施策コード	50
-------	-------	-------	----

政策	4 健康・福祉・教育					
取組方針	子どもと保護者が安心できる教育環境の整備を進めます。					
事業内容	放課後子ども教室					
計画終了時目標	1か所					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	0			
	決算額(千円)	0				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	事業予算の合計			0		0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	放課後子ども教室				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	1か所				関係者協議
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	関係者協議	関係者協議	開設	
	実績	関係者協議			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。



(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業とその成果	事業内容	放課後子ども教室
	<p>平日は、校内の空き教室において、授業終わりから下校バスの出発時間まで、会計年度任用職員又は地域学校協働推進員により対応している。コロナウイルス感染症により、夏季休業期間中は期間を約1週間に短縮して、午前中のみサマースクールを実施した。</p>	

(4) 分析と課題

分析	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業終わりから下校バスの出発時間までは、放課後子ども教室に類似する事業を展開している。</li> </ul>
目標達成等に 必要な課題	<p>1.開館時間の設定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①平日は授業終わりから18:30までの約3時間</li> <li>②長期休業期間は7:30から18:30までの約11時間</li> <li>③土日も長期休業期間と同様の約11時間</li> </ul> <p>2.対応職員の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①日、祝日、年末年始を除くと約297日間の開館となり、フルタイムとパートタイムの組み合わせと併せて、放課後児童支援員又は児童厚生員の専門職員の配置</li> <li>②交代制</li> </ul> <p>3.場所の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①学校以外での確保</li> </ul>

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営を、直営または委託にするか、放課後児童支援員の資格者確保を含めて検討していく。</li> <li>・開設場所を、既存施設または新設とするか検討していく。</li> <li>・運営するにあたり必要となる備品の一部は、令和3年度末で閉所する三春校から移設する。</li> </ul>
---	---

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	福祉課	施策コード	51
-------	-----	-------	----

政策	4 健康・福祉・教育					
取組方針	子どもと保護者が安心できる教育環境の整備を進めます。					
事業内容	地域交流館利用者					
計画終了時目標	26,000人/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	490,504	30,487			
	決算額(千円)	440,108				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	整備工事費			440,000		406,890
	備品購入費			32,000		21,381
	その他施設整備に要する費用			18,504		11,837
	事業予算の合計			490,504		440,108

(2) 目標の進捗状況

事業内容	地域交流館利用者				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	26,000人/年				376人/年
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	—	26,000人/年	26,000人/年	26,000人/年
	実績	376人/年			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

	事業内容	地域交流館利用者
主な実施事業とその成果	令和3年3月28日(日)に施設が開館となり、多くの来場者が訪れた。開館から保護者と子どもが一緒になって楽しめるイベントの開催を実施し、令和3年度になっても平日は20人程度、休日は100人~180人前後の利用者で推移している状況。	

(4) 分析と課題

分析	春休みやGWといった長期休暇期間に利用者が多くなるため、夏休みや冬休み等今後の動向を注視するところではあるが、目標としている26,000人/年の達成は困難なもの20,000人前後の集客は見込めるものと判断するところである。また、町内の子ども園の定期的な利用も始まり、今後は周辺市町村からの団体利用も随時検討していく。
目標達成等に 必要な課題	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、外出を自粛する利用者も少なからずいたと思われるが、引き続き、感染対策を講じた上で利用促進を図っていく。利用者に飽きが来ないような遊具の入れ替え、イベントの実施、リピーターの確保が課題であり、どのような施設かの情報発信も重要である。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	当町のみならず、周辺市町村のこども園等の団体利用を勧奨しつつ、多彩なイベントの展開により集客増を図っていく。さらに、子育て世代のコミュニティを活用し、利用者がさらなる利用者呼び込めるよう、魅力的な施設運営に努めていく。成果目標に関しては、開館して間もない状況の為、来年度以降随時見直しを実施することとしたい。
---	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	福祉課	施策コード	52
-------	-----	-------	----

政策	4 健康・福祉・教育					
取組方針	町民が安心して生活できる環境づくりを進めます。					
事業内容	トータルサポートセンター利用者					
計画終了時目標	2,500人/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	291,973	1,901,300			
	決算額(千円)	107,771				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	設計業務委託料			99,396		93,060
	その他の施設整備に要する費用			192,577		14,711
	事業予算の合計			291,973		107,771

(2) 目標の進捗状況

事業内容	トータルサポートセンター利用者				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	2,500人/年				整備中
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	—	2500人/年	2500人/年	2500人/年
	実績	整備中			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	トータルサポートセンター利用者
	施設建設中（令和4年3月中の開所を目指し、「富岡町共生型サポート拠点」内に「トータルサポートセンター」を整備する。）	

(4) 分析と課題

分析	—
目標達成等に 必要な課題	—

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	—
---	---

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	福祉課	施策コード	53
-------	-----	-------	----

政策	4 健康・福祉・教育					
取組方針	町民が安心して生活できる環境づくりを進めます。					
事業内容	特別養護老人ホーム利用者					
計画終了時目標	50人/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	291,973	1,901,300			
	決算額(千円)	107,771				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	設計業務委託料			99,396		93,060
	その他の施設整備に要する費用			192,577		14,711
	事業予算の合計			291,973		107,771

(2) 目標の進捗状況

事業内容	特別養護老人ホーム利用者				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	50人/年				整備中
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	—	50人/年	50人/年	50人/年
	実績	整備中			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	特別養護老人ホーム利用者
	施設建設中（令和4年3月中の開所を目指し、「富岡町共生型サポート拠点」内に「特別養護老人ホーム」を整備する。）	

(4) 分析と課題

分析	—
目標達成等に 必要な課題	—

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	—
---	---

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	健康づくり課	施策コード	54
-------	--------	-------	----

政策	4 健康・福祉・教育					
取組方針	町民が安心して生活できる環境づくりを進めます。					
事業内容	眼科及び歯科、調剤薬局の再開					
計画終了時目標	各1医療					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	0			
	決算額(千円)	0				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
				0		0
	事業予算の合計			0		0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	眼科及び歯科、調剤薬局の再開				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	各1医療				歯科2・眼科1・調剤薬局0
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	各1医療	各1医療	各1医療	各1医療
	実績	歯科2・眼科1・調剤薬局0			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。



(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	眼科及び歯科、調剤薬局の再開
	令和2年度 歯科：2施設・眼科：1施設が再開。	

(4) 分析と課題

分析	町内居住者数の増加に伴い歯科2施設と眼科1施設が再開。 調剤薬局は薬剤師の確保及び施設の見通しが立っていないため再開に至っていない。
目標達成等に 必要な課題	薬剤師の確保及び施設の見通し

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	県、医師会、薬剤師会等の関係機関への働きかけを継続
---	---------------------------

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	福祉課	施策コード	55
-------	-----	-------	----

政策	4 健康・福祉・教育					
取組方針	町民が安心して生活できる環境づくりを進めます。					
事業内容	高齢者見守りネットワーク協定事業者					
計画終了時目標	40事業者					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	0			
	決算額(千円)	0				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	高齢者等見守りネットワーク構築事業					
	事業予算の合計			0		0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	高齢者見守りネットワーク協定事業者				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	40事業者				15事業者	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	15事業者	20事業者	25事業者	30事業者	40事業者
	実績	15事業者				

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	高齢者見守りネットワーク協定事業者
	町内の高齢者等の見守りを強化するため、町、社協及び町内事業者の3者で協定を締結し、見守りネットワークを構築している。 令和2年度は、富岡町商工会を通じて、当会員（事業者）に対し本事業への参画周知を実施した。	

(4) 分析と課題

分析	富岡町商工会を通じて、当会員に対し本事業への参画周知を実施したが、当会員からの参加申し入れがなかった。 まだまだ事業者に対し、本事業の周知が不十分であると判断する。
目標達成等に 必要な課題	町内事業者の本事業への理解を深めてもらうことが求められることから、一層の町説明会や商工会報等により本事業を周知し、参画事業者の増員を図る必要がある。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	一層の町説明会や商工会報等により本事業を周知し、参画事業者の増員を図る。 加えて、個別企業訪問により、本事業を周知し、参画事業者を募る。
---	---

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	福祉課	施策コード	56
-------	-----	-------	----

政策	4 健康・福祉・教育					
取組方針	町民が安心して生活できる環境づくりを進めます。					
事業内容	介護予防教室参加者					
計画終了時目標	500人/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	39,170	27,083			
	決算額(千円)	39,170				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	高齢者介護予防事業費補助金			39,170		39,170
	事業予算の合計			39,170		39,170

(2) 目標の進捗状況

事業内容	介護予防教室参加者				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	500人/年				400人/年
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	500人/年	500人/年	500人/年	500人/年
	実績	400人/年			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	介護予防教室参加者
	町内の団体に介護予防事業に係る補助金を交付し、本事業を推進する。 ・利用者数 400人(延べ利用者数 4,908人) ・延べ開催回数 518回	

(4) 分析と課題

分析	令和2年度は、コロナ禍により、開催回数が例年を下回る実施状況となった。
目標達成等に 必要な課題	コロナ禍においても、感染防止対策を講じながら本事業を実施する方法を検討する。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	コロナ禍においても、感染防止対策を講じながら本事業を実施する方法を検討する。
---	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	健康づくり課	施策コード	57
-------	--------	-------	----

政策	4 健康・福祉・教育					
取組方針	放射線が及ぼす健康被害や不安を解消するとともに、町民の健康づくりを推進します。					
事業内容	町内での健康診断					
計画終了時目標	3日/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	22,741	27,345			
	決算額(千円)	20,477				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	特定健康診査事業			17,683		15,705
	後期高齢者健康診査事業			5,058		4,772
	健康診査事業(若年)					
	事業予算の合計			22,741		20,477

(2) 目標の進捗状況

事業内容	町内での健康診断				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	3日/年				1.5日/年	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	1.5日/年	1.5日/年	2.5日/年	2.5日/年	3日/年
	実績	1.5日/年				

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	町内での健康診断
	富岡町会場において、土曜日の健診実施日を設定し、実施日を1.0日から1.5日に増とした。	

(4) 分析と課題

分析	令和2年度においては、土曜日に健診実施日を設定することにより、前年比0.5日増となった。
目標達成等に 必要な課題	受託可能事業者が限られており、富岡町・いわき市における健診実施日を現在以上に増やすことが難しい。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	集団健診による受診機会の確保と併せて、医療機関における施設健診の実施に向けた検討を行う。
---	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	健康づくり課	施策コード	58
-------	--------	-------	----

政策	4 健康・福祉・教育					
取組方針	放射線が及ぼす健康被害や不安を解消するとともに、町民の健康づくりを推進します。					
事業内容	特定健康診査受診率の向上					
計画終了時目標	52.5%					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	3,311	3,777			
	決算額(千円)	3,168				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	特定健診未受診者対策事業			3,311		3,168
	事業予算の合計			3,311		3,168

(2) 目標の進捗状況

事業内容	特定健康診査受診率の向上				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	52.5%				41.3%	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	46.5%	48.0%	49.5%	51.0%	52.5%
	実績	41.3%				

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。



(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業とその成果	事業内容	特定健康診査受診率の向上
	過去の特定健診の受診履歴・結果・問診票等のデータを人工知能を用いて解析し、人間が行う集計よりも遥かに精度の高い優先順位づけを行う。対象者全員に同一の勧奨通知を送るのではなく、未受診者の特性をデータから分析し、未受診理由に応じた勧奨通知の送り分けを行う。当町のデータのみならず、委託予定事業者と連携して、他自治体比較も含めた効果検証を行い、データに基づく客観的な課題抽出を行う。	

(4) 分析と課題

分析	令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症による受診控え、医療機関における施設健診の受診枠の減等の影響により、前年度比で4%の減となった。
目標達成等に 必要な課題	受診しやすい環境づくり（土日の受診日の設定など） 県外避難者の受診率の向上

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	令和3年度は、データ分析に基づく受診勧奨の対象を、県外避難者まで拡げ、受診意識の向上を図る。 令和2年度に引き続き、土曜日の健診受診日を設定し、40歳～60歳の受診率の低い年齢層の受診率向上を図る。  目標値については、令和2年度は新型コロナウイルス感染症による特異な状況であったことから、令和3年度の結果を勘案して検討する。
---	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	健康づくり課	施策コード	59
-------	--------	-------	----

政策	4 健康・福祉・教育					
取組方針	放射線が及ぼす健康被害や不安を解消するとともに、町民の健康づくりを推進します。					
事業内容	食生活指導を含む健康づくり教室					
計画終了時目標	1回/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	0			
	決算額(千円)	0				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	事業予算の合計			0		0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	食生活指導を含む健康づくり教室				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	1回/年				0回/年
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	1回/年	1回/年	1回/年	1回/年
	実績	0回/年			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	食生活指導を含む健康づくり教室
	事業実績無し	

(4) 分析と課題

分析	国保・後期高齢者医療・社会保険等で制度が異なるため、保健事業を継続的に実施できない。
目標達成等に 必要な課題	保健事業の断絶を解消し、効果的に持続させていく取組が必要。 保健事業の企画・調整業務に従事する医療専門職（保健師）の配置が必要。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施（高齢者の医療の確保に関する法律）により令和6年度までに実施必須）の実施検討。 企画・調整業務に従事する医療専門職（保健師）の配置が必要。
---	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	健康づくり課	施策コード	60
-------	--------	-------	----

政策	4 健康・福祉・教育					
取組方針	放射線が及ぼす健康被害や不安を解消するとともに、町民の健康づくりを推進します。					
事業内容	健康相談会（健康教室や服薬指導）					
計画終了時目標	町内3回/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額（千円）	1,651	0			
	決算額（千円）	25				
施策内の主な取組	事業名称（ゼロ予算も含む）			予算額（千円）		決算額（千円）
	薬剤師による健康づくり事業			1,651		25
	事業予算の合計			1,651		25

(2) 目標の進捗状況

事業内容	健康相談会（健康教室や服薬指導）				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	町内3回/年				町内1回/年
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	町内2回/年	町内2回/年	町内2回/年	町内2回/年
	実績	町内1回/年			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	健康相談会（健康教室や服薬指導）
	県外の薬剤師による訪問指導を計画していたが、新型コロナウイルス感染症により、県をまたいでの往来を自粛したため、目標の達成には至らなかった。	

(4) 分析と課題

分析	新型コロナウイルス感染症感染拡大により、事業協力を依頼していた関東地方の薬剤師の来県が困難となり、1回の実施にとどまった。
目標達成等に 必要な課題	県外だけでなく、県内薬剤師との協力体制の確立に向けた検討の実施。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	薬剤師による健康づくり事業の支援窓口である県外薬剤師と、県内薬剤師の協力体制確立に向けた検討の実施。 また、感染症感染拡大の状況に応じた事業実施の方向性の検討の実施。
---	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	健康づくり課	施策コード	61
-------	--------	-------	----

政策	4 健康・福祉・教育					
取組方針	放射線が及ぼす健康被害や不安を解消するとともに、町民の健康づくりを推進します。					
事業内容	新たな健康増進施設の整備					
計画終了時目標	1か所					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	77,587			
	決算額(千円)	0				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	健康増進センター事業			0		0
	事業予算の合計			0		0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	新たな健康増進施設の整備				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	1か所				整備計画検討
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	整備計画検討	整備計画検討	工事着手	整備完了
	実績	整備計画検討			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	新たな健康増進施設の整備
	健康増進センター整備計画の検討	

(4) 分析と課題

分析	健康増進施設の整備計画素案では、長期化しているコロナ禍の現状を反映していない。
目標達成等に 必要な課題	整備計画素案における利用者や維持運営などのシミュレーションの見直し

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	整備計画素案の見直し
---	------------

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	生涯学習課	施策コード	62
-------	-------	-------	----

政策	4 健康・福祉・教育					
取組方針	放射線が及ぼす健康被害や不安を解消するとともに、町民の健康づくりを推進します。					
事業内容	総合スポーツセンター利用者					
計画終了時目標	21,000人/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	115,605	85,975			
	決算額(千円)	115,605				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	富岡町生涯スポーツ振興補助金			91,680		91,680
	スポーツ施設利用者補助金			4,000		323
	事業予算の合計			95,680		92,003

(2) 目標の進捗状況

事業内容	総合スポーツセンター利用者				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	21,000人/年				12,836人/年
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	12,000人/年	15,000人/年	17,000人/年	19,000人/年
	実績	12,836人/年			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。



(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	総合スポーツセンター利用者
	生涯スポーツの振興を図ることを目的に幅広い事業を展開する。町民体力づくり事業、乳幼児スポーツ活動事業、子供放課後・週末活動事業、生涯スポーツ指導者養成事業、体育協会運営事業を展開するほか、社会体育施設の利用者に対して宿泊費の補助を行うなど周辺市町村と比較しても充実した体育施設を使用しての交流人口の拡大に取り組んでいる。	

(4) 分析と課題

分析	令和2年度においては新型コロナウイルス感染症の影響から利用者の制限を行わざるを得なかった。今後、通常の利用が可能となった段階で更なる利用拡大を目指し交流人口の拡大を目指すことができる。
目標達成等に 必要な課題	ポストコロナ社会に応じた利用環境の改善

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	施設利用条件の整理 既存事業の充実による利用者の増加を図る スポーツ施設利用者補助金の拡充
---	---

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	健康づくり課	施策コード	63
-------	--------	-------	----

政策	4 健康・福祉・教育					
取組方針	放射線が及ぼす健康被害や不安を解消するとともに、町民の健康づくりを推進します。					
事業内容	放射線相談会					
計画終了時目標	町内1回/月、町外2回/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	0			
	決算額(千円)	0				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	放射線リスクコミュニケーション事業			0		0
	事業予算の合計			0		0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	放射線相談会					評価年度の※進捗率				
計画終了時目標	町内1回/月、町外2回/年					町内0.3回/月 町外5回/年				
進捗度	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	目標		町内1回/月 町外2回/年		町内1回/月 町外2回/年		町内1回/月 町外2回/年		町内1回/月、町外2回/年	
	実績		町内0.3回/月 町外5回/年							

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	放射線相談会
	相談会 : 町内 4回/年 (59名) 町外 5回/年 (60名) 戸別訪問 (29名)	

(4) 分析と課題

分析	新型コロナウイルス感染拡大により、集団を対象とした相談会の開催が困難であった。 町外避難者を対象とした移動図書館事業に合わせた放射線相談会の開催により、町の放射線リスク事業の周知とともに、町外避難者に対して、町内で生活する際の放射線リスクの不安軽減に寄与した。 転入者に対するリスクのニーズに対して、町内での相談会等の機会が不足。
目標達成等に 必要な課題	住民ニーズの把握。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	新規転入者を対象とした相談会等の実施により、町内で生活する際の放射線による不安軽減を図る。 子育て世帯、児童を対象としたリスクの実施により、町内への移住を考える若年世帯の不安解消を図る。 町外での相談会の実施により、帰町の際の放射線による不安解消を図る。
---	---

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	健康づくり課	施策コード	64
-------	--------	-------	----

政策	4 健康・福祉・教育					
取組方針	放射線が及ぼす健康被害や不安を解消するとともに、町民の健康づくりを推進します。					
事業内容	内部被ばく検査及び甲状腺検査					
計画終了時目標	40人/月					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	82	154			
	決算額(千円)	32				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	放射線健康調査事業			82		32
	事業予算の合計			82		32

(2) 目標の進捗状況

事業内容	内部被ばく検査及び甲状腺検査				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	40人/月				22.5人/月	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	20人/月	25人/月	30人/月	35人/月	40人/月
	実績	22.5人/月				

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	内部被ばく検査及び甲状腺検査
		(1) 内部被ばく検査 (WBC) 町内 (車載型WBC (原安協)) 252名 町外 (県内医療機関) 9名 (2) 甲状腺検査 県内医療機関 9名

(4) 分析と課題

分析	いわき市・福島市会場の内部被ばく検査は希望者が少ない。
目標達成等に 必要な課題	過年度実績、実施効果等、事業の検証が必要。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	対象者・制度設計等の見直しに取り組む。  内部被ばく検査は、過去の実績等を勘案し、対象者を県内居住者にする等の事業見直しの検討。 また、医療機関での実施体制も検討を行う。  甲状腺検査は、放射線被ばくによる将来的な影響が不明であるため、震災時に未成年であった児に対して実施する必要性が認められる。
---	---

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	生涯学習課	施策コード	65
-------	-------	-------	----

政策	4 健康・福祉・教育					
取組方針	年齢や性別を問わず、誰もが居場所と役割を持ち活躍できる環境を目指します。					
事業内容	文化交流センター利用者					
計画終了時目標	30,000人/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	44,909	27,232			
	決算額(千円)	29,370				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	生涯学習一般事務諸経費			3,384		3,384
	ホール運営事業費			23,848		23,848
	事業予算の合計			27,232		27,232

(2) 目標の進捗状況

事業内容	文化交流センター利用者				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	30,000人/年				13,450人/年
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	24,000人/年	26,000人/年	28,000人/年	30,000人/年
	実績	13,450人/年			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

	事業内容	文化交流センター利用者
主な実施事業とその成果	生涯学習講座の再開など地域で生活するにあたりコミュニティ形成のための必要な活動を再開。ホール運営事業では映画会やミュージカル公演等を実施し、町内を訪れる機会を創出。	

(4) 分析と課題

分析	令和2年度においては新型コロナウイルス感染症の影響から利用者の制限を行わざるを得なかった。時期毎のニーズを調査しながら、より魅力的なソフト事業を展開することが必要。	
目標達成等に 必要な課題	ソフト事業に対するニーズ把握のための情報収集と事業の企画立案	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	児童・生徒を対象とする長期休業期間中の体験プログラムの検討 新型コロナウイルス感染拡大状況を踏まえて成果目標の見直しを検討 生涯学習事業の周知とニーズ調査の実施方法を検討 廃炉環境国際共同研究センター等との連携による学術講演会の実施	
---	---	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	生涯学習課	施策コード	66
-------	-------	-------	----

政策	4 健康・福祉・教育					
取組方針	年齢や性別を問わず、誰もが居場所と役割を持ち活躍できる環境を目指します。					
事業内容	サークル団体の育成					
計画終了時目標	30団体					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	500	500			
	決算額(千円)	100				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	生涯学習一般事務諸経費			500		100
	事業予算の合計			500		100

(2) 目標の進捗状況

事業内容	サークル団体の育成				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	30団体				1団体	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	5団体	10団体	15団体	20団体	30団体
	実績	1団体				

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。



(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	サークル団体の育成
	地域コミュニティの形成の一環としてサークル団体の育成を行う。震災・原発事故前まで富岡町内には富岡町文化団体連絡協議会が存在し、多くのサークル等の団体が加入していた。令和2年度からサークル活動の補助を行うなど文化団体の再興を図っている。	

(4) 分析と課題

分析	現在まで、「富岡町童謡唱歌を歌う会」が再開、文化団体連絡協議会も再開に向けて協議を重ねている。
目標達成等に 必要な課題	サークル団体の育成

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	震災前に所在した文化団体・サークルの復活。
---	-----------------------

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	生涯学習課	施策コード	67
-------	-------	-------	----

政策	4 健康・福祉・教育					
取組方針	年齢や性別を問わず、誰もが居場所と役割を持ち活躍できる環境を目指します。					
事業内容	図書館の利用者数					
計画終了時目標	23,500人/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	63,466	58,156			
	決算額(千円)	57,811				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	図書館事業費			63,466		57,811
	事業予算の合計			63,466		57,811

(2) 目標の進捗状況

事業内容	図書館の利用者数				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	23,500人/年				9,959人/年
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	18,000人/年	19,500人/年	21,000人/年	22,500人/年
	実績	9,959人/年			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業とその成果	事業内容	図書館の利用者数
	地域の図書館として富岡町内外に図書館サービスを提供する。令和2年度は年間9,959名の入館者数を数え、貸し出し冊数も3,926冊と図書館サービスの拡充を続けている。 移動図書館においても令和2年度から車輛の運行を開始し延べ128ヶ所を実施、約3,000冊の貸出しを延べ260名に実施した。	

(4) 分析と課題

分析	令和2年度においては新型コロナウイルス感染症の影響から利用者の制限を行わざるを得なかった。 原発事故被災地の図書館として、現在までいち早く開館、運営を続けている。
目標達成等に 必要な課題	住民の動態を捉えながら柔軟な図書館サービスの展開。 町雇用の図書館司書の充実（現在、図書館運営スタッフの派遣について業務委託で対応）

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	移動図書館事業の訪問先の充実や、図書館の蔵書数の充実など、より活発な図書館サービスを展開し、地域の図書館としての充実を図る。
---	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	産業振興課	施策コード	68
-------	-------	-------	----

政策	4 健康・福祉・教育					
取組方針	年齢や性別を問わず、誰もが居場所と役割を持ち活躍できる環境を目指します。					
事業内容	(再掲) 新規起業者への支援					
計画終了時目標	交付開始					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	17,500			
	決算額(千円)	0				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	事業予算の合計			0		0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	(再掲) 新規起業者への支援				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	交付開始				制度設計
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	制度設計	交付開始		
	実績	制度設計			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業とその成果	事業内容	(再掲) 新規起業家への支援
	●令和3年度に町内で新たに創業する者、事業展開する事業者を支援する「創業・事業展開支援補助金」を交付開始	

(4) 分析と課題

分析	令和3年度運用を目標に作成
目標達成等に 必要な課題	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	<ul style="list-style-type: none"> <li>●創業・事業展開補助金の県外も含めた周知</li> <li>●移住支援金・起業支援金や県創業促進補助金等の併用による投資リスク減</li> <li>●その他支援施策を総合的にまとめた資料の作成配布</li> <li>●商工会・官民合同T・県M&amp;A支援センターとの連携</li> </ul>
---	---

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	産業振興課	施策コード	69
-------	-------	-------	----

政策	5 新たなひとの流れの創出					
取組方針	将来的に移住へとつながる交流・関係人口の創出・拡大を図ります。					
事業内容	桜保全管理計画等の策定					
計画終了時目標	策定					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	6,600			
	決算額(千円)	0				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	事業予算の合計			0		0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	桜保全管理計画等の策定				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	策定				協議検討
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	協議検討	検討委員会発足・基本計画策定	実施計画策定	
	実績	協議検討			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	桜保全管理計画等の策定
	令和3年度において桜並木の維持管理に係る中長期的なビジョン策定に向けた検討委員会発足の準備	

(4) 分析と課題

分析	夜の森の桜並木を中心とする老木化が顕著 維持管理とともに新たな植樹が必要
目標達成等に 必要な課題	検討委員会で関係団体・専門家の多様な意見を取りまとめる必要があるが、多様が故に意見集約に多くの時間を要する。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	桜並木の維持管理に係る中長期的なビジョン策定
---	------------------------

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	企画課	施策コード	70
-------	-----	-------	----

政策	5 新たなひとの流れの創出					
取組方針	将来的に移住へとつながる交流・関係人口の創出・拡大を図ります。					
事業内容	各種ツーリズムの推進					
計画終了時目標	2事業/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	0			
	決算額(千円)	0				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	事業予算の合計			0		0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	各種ツーリズムの推進				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	2事業/年				0事業/年
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	2事業/年	2事業/年	2事業/年	2事業/年
	実績	0事業/年			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。



(3) 主な実施事業と成果

	事業内容	各種ツーリズムの推進
主な実施事業とその成果	新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響も大きく、実績として結び付けられる事業はなかった。	

(4) 分析と課題

分析	帰還困難区域を含めた復興道半ばの側面はもとより、とみおかアーカイブ・ミュージアムをはじめツーリズムを編成する有力なコンテンツが整備されてきている一方で、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が足かせとなっている。	
目標達成等に 必要な課題	交流・関係人口の拡大に向けて有効な手段の一つである各種ツーリズムに組み込める町資源の発見・創出、磨き上げに継続して取り組むとともに、新型感染症が当面継続することを前提としたツーリズムの在り方を検討していく必要がある。	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	双葉地方8町村の連携による提案・提供により各種ツーリズムの魅力化を図るとともに、オンラインやバーチャルによるツーリズムの導入を検討する。 また、今後は移住・定住事業においても各種ツーリズム事業に取り組んでいく展開を見据え、まちづくり会社との一層の連携を図る。	
---	--	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	企画課	施策コード	71
-------	-----	-------	----

政策	5 新たなひとの流れの創出					
取組方針	将来的に移住へとつながる交流・関係人口の創出・拡大を図ります。					
事業内容	インターンシップの受入れ					
計画終了時目標	5人/年(民間を含む)					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	0			
	決算額(千円)	0				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	事業予算の合計			0		0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	インターンシップの受入れ				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	5人/年(民間を含む)				1人/年	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	2人/年(民間を含む)	3人/年(民間を含む)	3人/年(民間を含む)	4人/年(民間を含む)	5人/年(民間を含む)
	実績	1人/年				

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	インターンシップの受入れ
	大学生1名を福祉課(地域包括支援センター)で受入れ、高齢者宅への同行等を通じた福祉職の在り方への理解を深めた。 また、インターンシップとは別に大学生等の学習フィールドとして約10名が富岡第一中学校で活動した。 なお、(一社)とみおかプラスにおいて国家公務員等によるインターンシップを予定していたものの、新型コロナウイルスの感染拡大により受入れ実績はなかった。	

(4) 分析と課題

分析	新型コロナウイルスの感染拡大により人流を止める必要性が生じ、目標達成には至らなかった。
目標達成等に 必要な課題	参加者をフォローアップする体制・人員づくり等の環境整備のほか、参加者が取り組むやりがいのあるプログラムを構築するとともに、募集に当たっては大学との連携や専門機関などを活用する。 また、新型コロナウイルスを踏まえ、従来の対面によらないインターンシップの在り方を模索する必要がある。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	(公財)福島イノベーション・コースト構想推進機構による「大学等の「復興知」を活用した人材育成基盤構築事業」に採択され、町と連携することとされた4大学(東京農工大学、日本大学、長崎大学及び東京大学)との縁を有効に活用するほか、役場庁舎内にサテライトを構える福島大学(うつくしまふくしま未来支援センター)との連携を図り、積極的にインターンシップの獲得を目指す。
---	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	産業振興課	施策コード	72
-------	-------	-------	----

政策	5 新たなひとの流れの創出					
取組方針	将来的に移住へとつながる交流・関係人口の創出・拡大を図ります。					
事業内容	地域おこし協力隊の設置					
計画終了時目標	2人					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	9,575			
	決算額(千円)	0				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	町公式ホームページ及び地域おこし協力隊ホームページ「JOIN」掲載による随時募集			0		0
	新規就農フェアへの出展			0		0
	応募者の面接			0		0
	事業予算の合計			0		0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	地域おこし協力隊の設置				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	2人				0人
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	1人	2人	2人	2人
	実績	0人			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	地域おこし協力隊の設置
	令和2年10月に制度の運用を開始。当該年度中に2名の応募があったが、健康上の理由などにより採用には至っていない。	

(4) 分析と課題

分析	応募者が少ないと認識しており、募集や周知の方法に問題があると分析。
目標達成等に 必要な課題	発信力の向上。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	関係機関との意見交換を行い、募集要綱等の見直しを検討する。
---	-------------------------------

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	企画課	施策コード	73
-------	-----	-------	----

政策	5 新たなひとの流れの創出					
取組方針	将来的に移住へとつながる交流・関係人口の創出・拡大を図ります。					
事業内容	町ホームページのアクセス数					
計画終了時目標	15万ページプレビュー					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	1,862	1,913			
	決算額(千円)	1,862				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	高度情報化推進計画事業費・ホームページ運用委託料			1,862		1,862
	事業予算の合計			1,862		1,862

(2) 目標の進捗状況

事業内容	町ホームページのアクセス数				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	15万ページプレビュー				18万ページプレビュー
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	15万ページプレビュー	15万ページプレビュー	15万ページプレビュー	15万ページプレビュー
	実績	18万ページプレビュー			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	町ホームページのアクセス数
	各課にて作成されたHPの公開 公開されたページのアプリへのRSS配信 アップ数：721件（～R3.2.12） ・移住定住専門サイト「とみおかくらし」作成済み	

(4) 分析と課題

分析	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 逐次最新情報を掲載することによりプレビュー件数の増加につながった。</li><li>・ 新たに移住定住専門サイトの開設により目標を越えるプレビューがあった。</li></ul>
目標達成等に 必要な課題	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 古い情報を削除する適切なタイミング</li><li>・ 分かりやすい記事の作成</li><li>・ アクセシビリティの十分なチェック</li></ul>

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 国や県他自治体の情報を参考により一層分かりやすい情報を発信する。</li><li>・ 情報のアーカイブ化を検討する。</li></ul>
---	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	企画課	施策コード	74
-------	-----	-------	----

政策	5 新たなひとの流れの創出					
取組方針	将来的に移住へとつながる交流・関係人口の創出・拡大を図ります。					
事業内容	動画による復興情報発信					
計画終了時目標	22本/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	3,349	2,500			
	決算額(千円)	3,349				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	広報発行事業費・動画作成委託料			3,349		3,349
	事業予算の合計			3,349		3,349

(2) 目標の進捗状況

事業内容	動画による復興情報発信				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	22本/年				39本/年
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	22本/年	22本/年	22本/年	22本/年
	実績	39本/年			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。



(3) 主な実施事業と成果

	事業内容	動画による復興情報発信
主な実施事業とその成果	動画作成委託21本（町内の様子4月～3月、その他9本） 自主制作8本（町長メッセージ2本、永桜祭6本） 提供10本（成人式動画、夜ノ森駅、桃田選手応援メッセージ、桜並木、桜まつり、家でできる体操）	

(4) 分析と課題

分析	定番の桜の動画及び解体前の校舎の動画、自宅でできる体操の動画は再生回数が多かった。 再生回数がチャンネル登録者数（529人）を超えた動画は5本（提供除く）。	
目標達成等に 必要な課題	新型コロナウイルスによりイベントが中止となっており、素材の確保が課題。 目標としては、制作本数と合わせて視聴回数増も求めている。	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	今年度、移住定住促進を目的とした動画を製作する予定。 震災後の荒廃した街並みの映像が溢れている中で、「今」が正確に伝わる映像を配信していきたい。 直営でドローン撮影ができるよう機器整備及び研修受講も検討	
---	---	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	企画課	施策コード	75
-------	-----	-------	----

政策	5 新たなひとの流れの創出					
取組方針	将来的に移住へとつながる交流・関係人口の創出・拡大を図ります。					
事業内容	広報写真の閲覧や提供サービスの開設					
計画終了時目標	開設					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	0			
	決算額(千円)	0				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	事業予算の合計			0		0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	広報写真の閲覧や提供サービスの開設				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	開設				開設
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	開設			開設
	実績	開設			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	広報写真の閲覧や提供サービスの開設
	町ホームページ上に、町内の桜の写真を高画質で提供するページを作成。	

(4) 分析と課題

分析	広聴広報係でストックしている写真を、年度やテーマに沿ってホームページにアップし、閲覧者が自由にダウンロードできるようにする。
目標達成等に 必要な課題	別サイトを構築する場合は予算措置が必要。 写真ごとの閲覧数やダウンロード数の解析が必要。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	ストックしている写真を年度やテーマに沿ってホームページにアップし、ある程度数がそろったら専用ページを作成。 閲覧件数が多いものだけを残す仕組みを構築することにより、検索しやすさを確保する。
---	---

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	企画課	施策コード	76
-------	-----	-------	----

政策	5 新たなひとの流れの創出					
取組方針	新たに、町に住んでみたい方々を支援します。					
事業内容	県等の移住相談会への参加					
計画終了時目標	3回/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	218	639			
	決算額(千円)	194				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	移住・定住推進事業費(旅費・相談会展出用消耗品)			218		194
	事業予算の合計			218		194

(2) 目標の進捗状況

事業内容	県等の移住相談会への参加				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	3回/年				1回/年
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	3回/年	3回/年	3回/年	3回/年
	実績	1回/年			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

	事業内容	県等の移住相談会への参加
主な実施事業とその成果	福島くらし&しごとフェアがオンライン開催に変更。 実績として1名の相談あり。	

(4) 分析と課題

分析	新型コロナウイルス感染拡大防止のため急遽オンライン開催になったことから、事前の広報活動が足りず相談件数に結びつかなかった。	
目標達成等に 必要な課題	様々な媒体を活用した富岡町の情報発信が必要。また、リアルイベントだけではなく、ウィズコロナやアフターコロナにおいて、今後主流になるであろうオンライン相談に対応するための準備も併せて必要。	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	移住相談会への継続的な出展に加えて、効果的かつタイムリーな情報発信の強化に取り組む。	
---	--	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	企画課	施策コード	77
-------	-----	-------	----

政策	5 新たなひとの流れの創出					
取組方針	新たに、町に住んでみたい方々を支援します。					
事業内容	移住相談者					
計画終了時目標	30組/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	0			
	決算額(千円)	0				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	富岡町内への移住を検討している方に対する相談対応					
	事業予算の合計			0		0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	移住相談者				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	30組/年				10組/年
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	30組/年	30組/年	30組/年	30組/年
	実績	10組/年			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

	事業内容	移住相談者
主な実施事業とその成果	主に電話での移住相談に対応。電話後に富岡町に訪れていただいた方もおり、その際は対面で細やかで親身な相談対応を行った。	

(4) 分析と課題

分析	令和2年度は以前から富岡町に縁のある方（既に関係・交流人口となっている者）からの相談がほとんどだった。	
目標達成等に 必要な課題	移住相談の件数の増加を図るためには、富岡町の認知度を向上させ、移住候補地に選ばれるための情報発信による新規開拓が必要。	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	手法（動画、画像、キャッチフレーズ、キャプション）、媒体（専門誌、SNS、YouTube、トレインチャンネル）、タイミング（移住相談会開催前など）という3つの基軸を中心に創意・工夫を凝らした情報発信の取組を強化していく。	
---	--	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	企画課	施策コード	78
-------	-----	-------	----

政策	5 新たなひとの流れの創出					
取組方針	新たに、町に住んでみたい方々を支援します。					
事業内容	移住専門誌等による戦略的な情報発信					
計画終了時目標	4回/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	3,000	0			
	決算額(千円)	2,999				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	移住専門誌情報掲載業務委託			3,000		2,999
	事業予算の合計			3,000		2,999

(2) 目標の進捗状況

事業内容	移住専門誌等による戦略的な情報発信				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	4回/年				1回/年
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	1回/年	2回/年	2回/年	4回/年
	実績	1回/年			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。



(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	移住専門誌等による戦略的な情報発信
	移住専門誌『TURNS』に富岡町に関する特集記事(地域ルポ)を掲載した。	

(4) 分析と課題

分析	令和2年度は誌面掲載に加えて、配布用冊子制作及びラジオ放送するなど、誌面掲載を起点とした展開についてもノウハウを得ることができた。
目標達成等に 必要な課題	単発の掲載で終わることなく、少ないページ数でも継続的に掲載すること、また、同誌以外の雑誌やWEBサイト広告等も活用していくことが必要。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	今回は地域ルポ特集ということでインタビュー記事メインの構成となったが、町の施設情報や地域おこし協力隊の募集状況など、移住に関連する細かい情報も幅広く掲載していく。また、掲載雑誌の特徴や効果についても分析し、求めるターゲットに届く媒体を選択できるようにノウハウを蓄積していく。
---	---

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	福祉課	施策コード	79
-------	-----	-------	----

政策	5 新たなひとの流れの創出					
取組方針	新たに、町に住んでみたい方々を支援します。					
事業内容	子育て世帯奨励金交付					
計画終了時目標	10件/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	20,280	20,700			
	決算額(千円)	18,055				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	子育て世帯定住促進事業費			20,280		18,055
	事業予算の合計			20,280		18,055

(2) 目標の進捗状況

事業内容	子育て世帯奨励金交付				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	10件/年				16件/年
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	10件/年	10件/年	10件/年	10件/年
	実績	16件/年			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	子育て世帯奨励金交付
	<実施事業> ▶定額奨励金 1世帯あたり30万円      ▶子育て奨励金 子ども一人あたり3年間を限度とし15,000円/月	

(4) 分析と課題

分析	平成30年度から事業開始し、令和2年度末までの3ヵ年間で、事業対象者となった移住者数は計179名。
目標達成等に 必要な課題	更なる子育て世帯の移住定住者の増及び定住化に向け、「安全な地域」「教育・医療施設」「近隣コミュニティ」「子育てサポート制度」をはじめとする総合的な子育て環境の向上を図る必要がある。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	移住定住促進に向けた各種施策及び総合的な子育て環境の向上に向けた施策と連携しによる相乗効果を図るとともに、更なる当該事業のPR活動に努める。
---	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	企画課	施策コード	80
-------	-----	-------	----

政策	5 新たなひとの流れの創出					
取組方針	新たに、町に住んでみたい方々を支援します。					
事業内容	空き家等でのお試し住宅の整備					
計画終了時目標	1戸					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	22,846	0			
	決算額(千円)	22,846				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	町づくり活性化事業費・町づくり構想基本調査委託料			22,846		22,846
	事業予算の合計			22,846		22,846

(2) 目標の進捗状況

事業内容	空き家等でのお試し住宅の整備				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	1戸				調査
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	調査	整備(1戸)		
	実績	調査			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	空き家等でのお試し住宅の整備
	○町内に活用可能な空き家がどの程度あるのか実態調査を実施し、活用可能な物件の位置情報と外観状況を把握	

(4) 分析と課題

分析	○お試し住宅整備に向けた基礎情報が整理できたことで、次年度の整備に向けた準備が着実に進展
目標達成等に 必要な課題	○整備箇所の立地条件の整理 ○物件条件（間取り等）の整理

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	○条件整理を実施した上で、お試し住宅として活用する物件を選定 ○物件の借上げ及び水回り等のリフォームを実施し、お試し住宅としての運用を開始
---	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	企画課	施策コード	81
-------	-----	-------	----

政策	5 新たなひとの流れの創出					
取組方針	新たに、町に住んでみたい方々を支援します。					
事業内容	お試し暮らし住宅の利用者					
計画終了時目標	延べ30人					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	0			
	決算額(千円)	0				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
				0		0
	事業予算の合計			0		0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	お試し暮らし住宅の利用者				評価年度の※進捗率	
計画終了時目標	延べ30人				調査	
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	目標	調査	整備(1戸)	延べ10人	延べ20人	延べ30人
	実績	調査				

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	お試し暮らし住宅の利用者
		○お試し住宅の物件整備に向けた準備を進めた

(4) 分析と課題

分析	○令和3年度整備に向けた活用可能な空き家を把握するための実態調査が実施されており、整備に向けた準備は着実に進展	
目標達成等に 必要な課題	○お試し住宅の整備が町として初めての試みとなるため、運用方針の検討をはじめとして、周知方法など利用促進施策の検討が必要	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	○詳細な運用方針の検討 ○利用促進施策の検討	
---	---------------------------	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	企画課	施策コード	82
-------	-----	-------	----

政策	5 新たなひとの流れの創出					
取組方針	新たに、町に住んでみたい方々を支援します。					
事業内容	新規転入世帯					
計画終了時目標	150世帯以上/年					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	0			
	決算額(千円)	0				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	新規転入世帯の呼び込み促進			0		0
	事業予算の合計			0		0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	新規転入世帯				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	150世帯以上/年				212世帯/年
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	150世帯以上/年	150世帯以上/年	150世帯以上/年	150世帯以上/年
	実績	212世帯/年			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。



(3) 主な実施事業と成果

	事業内容	新規転入世帯
主な実施事業とその成果	令和2年度における新規転入は212世帯と確実に増加。	

(4) 分析と課題

分析	新規転入世帯は確実に増加傾向にある。	
目標達成等に 必要な課題	新規転入世帯が富岡町に居を移した理由の分析が不可欠。 また、転入動向だけではなく、転出動向（転出や死亡等）の詳細や推移についても並行して把握・分析が必要。	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	富岡町が選ばれる理由を強みとしてしっかり把握した上で、引き続き新規転入の促進に取り組む。 世帯の転入・転出動向を深掘りするためのSWOT分析（強み・弱み・チャンス・脅威）を行い、結果に基づく戦略を検討する。	
---	--	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	企画課	施策コード	83
-------	-----	-------	----

政策	5 新たなひとの流れの創出					
取組方針	新たに、町に住んでみたい方々を支援します。					
事業内容	移住専用サイトの開設					
計画終了時目標	開設					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	3,627	3,957			
	決算額(千円)	3,601				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	移住情報専用サイト開設委託			3,627		3,601
	事業予算の合計			3,627		3,601

(2) 目標の進捗状況

事業内容	移住専用サイトの開設				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	開設				開設完了
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標	新規開設			
	実績	開設完了			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

	事業内容	移住専用サイトの開設
主な実施事業とその成果	富岡町への移住・定住を検討されている方に対して情報を一元的に発信するポータルサイト「とみおかくらし」を開設。	

(4) 分析と課題

分析	サイト開設はゴールではなくスタートであり、移住希望者に響くコンテンツづくりが求められる。	
目標達成等に 必要な課題	移住希望者が求めている情報を把握し、的確に発信していく手法・コンテンツの検討が必要。 同時に、ユーザーフレンドリーの追求、掲載情報の最新化（速やかなアップデート）及びコンテンツの拡充が不可欠。	

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	<ul style="list-style-type: none"><li>・サイト閲覧状況の分析</li><li>・より具体的に富岡町での生活をイメージできるような先輩移住者のケース紹介</li></ul>	
---	--	--

(様式1) 令和2年度 富岡町災害復興計画(第二次)後期 政策評価シート

(1) 施策概要

施策主務課	企画課	施策コード	84
-------	-----	-------	----

政策	5 新たなひとの流れの創出					
取組方針	新たに、町に住んでみたい方々を支援します。					
事業内容	町内居住者数					
計画終了時目標	5,000人					
予算額と決算額	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	予算額(千円)	0	0			
	決算額(千円)	0				
施策内の主な取組	事業名称(ゼロ予算も含む)			予算額(千円)		決算額(千円)
	町内居住者数の増加促進			0		0
	事業予算の合計			0		0

(2) 目標の進捗状況

事業内容	町内居住者数				評価年度の※進捗率
計画終了時目標	5,000人				32%
進捗度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	目標				5,000人
	実績	1,594人			

※進捗率については、具体的な目標数値がある場合は達成度÷設定数を、それ以外は担当課で評価する数値を記載。

(3) 主な実施事業と成果

主な実施事業と その成果	事業内容	町内居住者数
		令和2年4月1日時点：1,212人 令和3年4月1日時点：1,594人  (参考) 国勢調査2020速報値 令和2年10月1日時点：2,130人

(4) 分析と課題

分析	町内居住者数は確実に増加傾向にある。 世帯当たりの人数は1.4人である。
目標達成等に 必要な課題	新規転入世帯同様、富岡町に居を移した理由の分析が不可欠。 また、転入動向だけではなく、転出動向（転出や死亡等）の詳細や推移についても並行して把握・分析が必要。

(5) 取組方針

課題を踏まえ 実現・活用に むけた具体的な取組 または、 成果目標の見直し	ファミリー層（世帯単位）の移住候補地に選ばれるまちづくりに取り組む。
---	------------------------------------